

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

目次

I 目目

政策推進部 地域自治課.....	1
総務部 人事課.....	17
政策推進部 ぬまづプロモーション課.....	20
政策推進部 生活安心課.....	21
政策推進部 デジタル戦略課.....	22
財務部 契約検査課.....	23
選挙管理委員会事務局.....	24

2 日 目

病院事務局 病院管理課.....	25
病院事務局 医事課.....	26
危機管理課.....	27
教育委員会 学校教育課.....	29
教育委員会 学校施設課.....	36
教育委員会 教職員研修センター.....	37
教育委員会 文化政策課.....	38
教育委員会 生涯学習課・青少年教育センター.....	39
市立図書館.....	43
建設部 建設デザイン課.....	45
市民福祉部 健康づくり課.....	46
市民福祉部 福祉企画課.....	51

3 日目

市民福祉部	社会福祉課.....	53
市民福祉部	こども未来創造課.....	58
市民福祉部	長寿福祉課.....	63
市民福祉部	障がい福祉課.....	66
産業振興部	商工振興課.....	68
産業振興部	農林農地課.....	71
産業振興部	水産海浜課.....	73
産業振興部	ウィズスポーツ課.....	75
都市計画部	まちづくり政策課.....	76
都市計画部	緑地公園課.....	77

新シート記入例（印刷した時に文字切れが無いが、担当課で必ず確認願います）

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票					担当課名 計画票から転記	
担当者(電話)						

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容	
「第6次男女共同参画基本計画における課ごとの施策一覧」を参照し、記入してください。					

男女共同計画評価	記入不要	11年度	12年度
取組状況			
実績			

1 施策の目的

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

計画票から転記

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	記入不要
評価／改善点	記入不要

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標					
	成果指標					
9年度	活動指標					
	成果指標					
10年度	活動指標					5年間の予定を記入 「実績値」と「実績済内容」は記入不要
	成果指標					
11年度	活動指標					
	成果指標					
12年度	活動指標					
	成果指標					

5 関連する計画等

1	計画票から転記
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	計画票から転記
2	
3	
4	

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	坂上(2283)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I	1	(1) (2)	ジェンダー平等に関する情報収集・情報発信 固定的な性別役割分担意識を解消するための広報・啓発	現状把握や課題解決策の検討のため国際社会の動向や基礎データを収集する。また、市HPやSNS等で情報発信を行うとともに、市広報物等においてジェンダー平等の観点から指導を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

現状把握や根拠の確立、課題解決策の検討のため男女共同参画に関する基礎データを定期的に収集するとともに男女共同参画に資する情報を随時に収集する。
様々な情報媒体を通じて、多くの市民に男女共同参画に資する事業・イベントなどの告知や情報提供を行うとともに、公共性の高いメディアで表出される表現について点検指導し、性別による固定的な役割分担意識等を解消していく。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

男女共同参画に係る取り組みをPRする。
地域・職場・教育・家庭など、あらゆるところでの男女共同参画の取り組みを掘り起こし、PRする。
男女共同参画における基本的な指標のほか、ワーク・ライフ・バランス、働き方改革、性的マイノリティ、国際社会の動向等についても調査・データ収集する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	情報発信回数	4回/年		情報発信回数	・市民意識調査や男女共同参画推進に関するセミナーにおけるアンケートで情報を収集する。 ・広報紙、SNS等の媒体を活用し、情報発信を広く行うとともに、ターゲット層を意識した発信を行う。 ・各課に向けて、国が作成する男女共同参画の視点の広報ガイドラインの周知を行う。
	成果指標	固定的性別役割分担意識に反対する市民の割合	80%以上		アンケート調査	
9年度	活動指標	情報発信回数	6回/年		情報発信回数	・市民意識調査や男女共同参画推進に関するセミナーにおけるアンケートで情報を収集する。 ・広報紙、SNS等の媒体を活用し、情報発信を広く行うとともに、ターゲット層を意識した発信を行う。 ・各課に向けて、国が作成する男女共同参画の視点の広報ガイドラインの周知を行う。
	成果指標	固定的性別役割分担意識に反対する市民の割合	80%以上		アンケート調査	
10年度	活動指標	情報発信回数	8回/年		情報発信回数	・市民意識調査や男女共同参画推進に関するセミナーにおけるアンケートで情報を収集する。 ・広報紙、SNS等の媒体を活用し、情報発信を広く行うとともに、ターゲット層を意識した発信を行う。 ・各課に向けて、国が作成する男女共同参画の視点の広報ガイドラインの周知を行う。
	成果指標	固定的性別役割分担意識に反対する市民の割合	80%以上		アンケート調査	
11年度	活動指標	情報発信回数	10回/年		情報発信回数	・市民アンケート調査(5年に1回)及び市民意識調査や男女共同参画推進に関するセミナーにおけるアンケートで情報を収集する。 ・広報紙、SNS等の媒体を活用し、情報発信を広く行うとともに、ターゲット層を意識した発信を行う。 ・各課に向けて、国が作成する男女共同参画の視点の広報ガイドラインの周知を行う。
	成果指標	固定的性別役割分担意識に反対する市民の割合	80%以上		アンケート調査	
12年度	活動指標	情報発信回数	12回/年		情報発信回数	・市民意識調査や男女共同参画推進に関するセミナーにおけるアンケートで情報を収集する。 ・広報紙、SNS等の媒体を活用し、情報発信を広く行うとともに、ターゲット層を意識した発信を行う。 ・各課に向けて、国が作成する男女共同参画の視点の広報ガイドラインの周知を行う。
	成果指標	固定的性別役割分担意識に反対する市民の割合	80%以上		アンケート調査	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	広報課	庁内
2	生活安心課	庁内
3	事業所	事業所
4	静岡県男女共同参画課	国・県

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	井原(2283)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I	1	(3)	教育・保育の場でのジェンダー平等意識の醸成	小・中学校において、男女共同参画の視点を取り入れた「職業講話」を行う。また、男女共同参画に関する学びを、教育・家庭など分野横断的に取り組む。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

児童・生徒が自分らしく生きていくため、男女共同参画の視点を持って主体的に進路を選び、職業を選択する力を育てる。また、その学習から男女平等の意識や一人ひとりの人権を尊重する大切さを学ぶ。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

講話内容に「男性・女性でそれぞれ活躍している例」「異性の多い職業に就いたきっかけ」「性別にかかわらず採用・配置」などを取り入れ、男女共同参画の視点の少ない、単なる職業紹介に終始しないよう留意する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	職業講話開催校数	14		回/年度	・男女共同参画の視点を取り入れた「職業講話」について、学校側の意見など伺い、開催方法の見直しに努めながら実施する。
	成果指標	職業講話開催校数	32%		実施校数/市内公立小中学校	・「職業講話」の取組の紹介、周知を様々な媒体で行う。 ・男女共同参画に関する学びが、教育・家庭など分野を横断して効果が波及する取組を行う。
9年度	活動指標	職業講話開催校数	16		回/年度	・男女共同参画の視点を取り入れた「職業講話」について、学校側の意見など伺い、開催方法の見直しに努めながら実施する。
	成果指標	職業講話開催校数	33%		実施校数/市内公立小中学校	・「職業講話」の取組の紹介、周知を様々な媒体で行う。 ・男女共同参画に関する学びが、教育・家庭など分野を横断して効果が波及する取組を行う。
10年度	活動指標	職業講話開催校数	18		回/年度	・男女共同参画の視点を取り入れた「職業講話」について、学校側の意見など伺い、開催方法の見直しに努めながら実施する。
	成果指標	職業講話開催校数	33%		実施校数/市内公立小中学校	・「職業講話」の取組の紹介、周知を様々な媒体で行う。 ・男女共同参画に関する学びが、教育・家庭など分野を横断して効果が波及する取組を行う。
11年度	活動指標	職業講話開催校数	20		回/年度	・男女共同参画の視点を取り入れた「職業講話」について、学校側の意見など伺い、開催方法の見直しに努めながら実施する。
	成果指標	職業講話開催校数	35%		実施校数/市内公立小中学校	・「職業講話」の取組の紹介、周知を様々な媒体で行う。 ・男女共同参画に関する学びが、教育・家庭など分野を横断して効果が波及する取組を行う。
12年度	活動指標	職業講話開催校数	21		回/年度	・男女共同参画の視点を取り入れた「職業講話」について、学校側の意見など伺い、開催方法の見直しに努めながら実施する。
	成果指標	職業講話開催校数	35%		実施校数/市内公立小中学校	・「職業講話」の取組の紹介、周知を様々な媒体で行う。 ・男女共同参画に関する学びが、教育・家庭など分野を横断して効果が波及する取組を行う。

5 関連する計画等

1	沼津市男女共同参画基本計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	学校教育課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	稲葉(2282)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I	2	(4)	多様な性のあり方の理解増進と環境整備	性的マイノリティに対するスムーズな相談対応の体制づくりを行うとともに、あらゆる世代に多様な性のあり方を尊重する学習機会を提供する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

多様な性のあり方を尊重するため、性的マイノリティに関する相談窓口や正しい性知識や性的マイノリティについての理解・尊重のための学習機会の提供・啓発を行う。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

多様な性のあり方は、人権の尊重や平等を基本とする男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき課題であるため、性的マイノリティについての相談窓口や理解・尊重のための学習機会の提供・啓発に努める。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	セミナー・研修実施回数	3		回/年度	・市民、市職員及び教職員に向けた啓発活動を行う。 ・性的マイノリティに関するセミナーを実施する。 ・当事者団体と意見交換を行うとともに、情報収集を行う。
	成果指標	「性的マイノリティ(LGBT)」の認知率	モニタリング指標		言葉も意味も知っている(R11市民アンケート調査)	
9年度	活動指標	セミナー・研修実施回数	3		回/年度	・市民、市職員及び教職員に向けた啓発活動を行う。 ・性的マイノリティに関するセミナーを実施する。 ・当事者団体と意見交換を行うとともに、情報収集を行う。
	成果指標	「性的マイノリティ(LGBT)」の認知率	モニタリング指標		言葉も意味も知っている(R11市民アンケート調査)	
10年度	活動指標	セミナー・研修実施回数	3		回/年度	・市民、市職員及び教職員に向けた啓発活動を行う。 ・性的マイノリティに関するセミナーを実施する。 ・当事者団体と意見交換を行うとともに、情報収集を行う。
	成果指標	「性的マイノリティ(LGBT)」の認知率	モニタリング指標		言葉も意味も知っている(R11市民アンケート調査)	
11年度	活動指標	セミナー・研修実施回数	3		回/年度	・市民、市職員及び教職員に向けた啓発活動を行う。 ・性的マイノリティに関するセミナーを実施する。 ・当事者団体と意見交換を行うとともに、情報収集を行う。
	成果指標	「性的マイノリティ(LGBT)」の認知率	モニタリング指標		言葉も意味も知っている(R11市民アンケート調査)	
12年度	活動指標	セミナー・研修実施回数	3		回/年度	・市民、市職員及び教職員に向けた啓発活動を行う。 ・性的マイノリティに関するセミナーを実施する。 ・当事者団体と意見交換を行うとともに、情報収集を行う。
	成果指標	「性的マイノリティ(LGBT)」の認知率	90%		言葉も意味も知っている(R11市民アンケート調査)	

5 関連する計画等

1	沼津市男女共同参画基本計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	社会福祉課	庁内
2	市民相談センター(生活安心課)	庁内
3	静岡県 男女共同参画課	国・県
4	NPO法人 メリメロ	NPO等

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	宮澤 (2278)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I	2	(5)	国際交流等を通じた多様な価値観への理解促進	「国際交流フェア」の実施

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

在住外国人と市民が文化等の交流を通じて相互理解を深め、多文化共生社会の実現に向けた市民意識の高揚を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

諸外国の多様な文化や価値観から女性の活躍や性別役割分担の現状などについて考える機会を提供する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	国際交流フェア参加者・来場者数	600		実数値	・国際交流フェアの開催
	成果指標	国際交流への関心が「高まった」「非常に高まった」とする割合	99.00%		参加者アンケート	
9年度	活動指標	国際交流フェア参加者・来場者数	600		実数値	・国際交流フェアの開催
	成果指標	国際交流への関心が「高まった」「非常に高まった」とする割合	99.00%		参加者アンケート	
10年度	活動指標	国際交流フェア参加者・来場者数	600		実数値	・国際交流フェアの開催
	成果指標	国際交流への関心が「高まった」「非常に高まった」とする割合	99.00%		参加者アンケート	
11年度	活動指標	国際交流フェア参加者・来場者数	600		実数値	・国際交流フェアの開催
	成果指標	国際交流への関心が「高まった」「非常に高まった」とする割合	99.00%		参加者アンケート	
12年度	活動指標	国際交流フェア参加者・来場者数	600		実数値	・国際交流フェアの開催
	成果指標	国際交流への関心が「高まった」「非常に高まった」とする割合	99.00%		参加者アンケート	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	沼津国際交流協会	NPO等
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票					担当課名		地域自治課																		
					担当者(電話)		宮澤 (2278)																		
基本目標		施策の方向性		具体的施策			施策の内容																		
1		2		(5) 国際交流等を通じた多様な価値観への理解促進			外国人住民の相談窓口の拡充																		
男女共同計画評価				8年度		9年度		10年度		11年度		12年度													
取組状況																									
実績																									
1 施策の目的													2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ												
在在外国人が地域社会の一員として、地域コミュニティ活動に参加することができるよう、必要な情報提供や各種講座の開催などにより環境の整備を図る。													多文化共生を推進していく中で、男女の差別やチャンスのギャップ、差別が生じないように配慮するとともに、男女共同参画についての理解促進に努める。												
3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点																									
取組状況及び実績																									
評価／改善点																									
4 計画期間内の取組内容																									
年度		指標名		目標値		実数値		計算方法		実施済内容/実施予定内容															
8年度		活動指標		多言語相談窓口の対応件数割合		30%		実績値/外国人数		・多言語相談窓口の拡充 ・日本語教室の開催(成人向け教室・親子向け教室 年間各40回程度) ・多文化共生ボランティア制度の運営															
				在在外国人の地区センター利用団体登録件数		11件																			
		成果指標		沼津市が住みやすいと感じる外国人住民の割合		90%		アンケート調査(市役所来庁者、日本語教室、各種イベントの参加者等を対象)																	
9年度		活動指標		多言語相談窓口の対応件数割合		30%		実績値/外国人数		・多言語相談窓口の拡充 ・日本語教室の開催(成人向け教室・親子向け教室 年間各40回程度) ・多文化共生ボランティア制度の運営															
				在在外国人の地区センター利用団体登録件数		12件																			
		成果指標		沼津市が住みやすいと感じる外国人住民の割合		93%		アンケート調査(市役所来庁者、日本語教室、各種イベントの参加者等を対象)																	
10年度		活動指標		多言語相談窓口の対応件数割合		30%		実績値/外国人数		・多言語相談窓口の拡充 ・日本語教室の開催(成人向け教室・親子向け教室 年間各40回程度) ・多文化共生ボランティア制度の運営															
				在在外国人の地区センター利用団体登録件数		13件																			
		成果指標		沼津市が住みやすいと感じる外国人住民の割合		95%		アンケート調査(市役所来庁者、日本語教室、各種イベントの参加者等を対象)																	
11年度		活動指標		多言語相談窓口の対応件数割合		30%		実績値/外国人数		・多言語相談窓口の拡充 ・日本語教室の開催(成人向け教室・親子向け教室 年間各40回程度) ・多文化共生ボランティア制度の運営															
				在在外国人の地区センター利用団体登録件数		14件																			
		成果指標		沼津市が住みやすいと感じる外国人住民の割合		97%		アンケート調査(市役所来庁者、日本語教室、各種イベントの参加者等を対象)																	
12年度		活動指標		多言語相談窓口の対応件数割合		30%		実績値/外国人数		・多言語相談窓口の拡充 ・日本語教室の開催(成人向け教室・親子向け教室 年間各40回程度) ・多文化共生ボランティア制度の運営															
				在在外国人の地区センター利用団体登録件数		15件																			
		成果指標		沼津市が住みやすいと感じる外国人住民の割合		99%		アンケート調査(市役所来庁者、日本語教室、各種イベントの参加者等を対象)																	
5 関連する計画等																									
1		沼津市第5次総合計画																							
2		沼津市男女共同参画基本計画																							
3																									
4																									
6 連携が必要な機関																									
1		関係各課																							
2		各地区センター																							
3		地域コミュニティ																							
4																									

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	望月(2282)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援 すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの 取組推進	職場における健康・環境整備等を通じジェンダー・ギャップ解消を推進し、 「女性が働きやすく働きがいあるまち」を目指す。
Ⅲ	5	(11)	すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの 取組推進	

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

職場におけるジェンダーギャップを解消を推進し、「女性が暮らしやすいまち」を目指すことにより、女性の転出及び人口減少の抑制を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

女性からみて「魅力的な職場」、「人生を過ごす上での心地よさ、暮らしやすさ」にリーチする政策を推進する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	女性が働きやすい職場環境づくり事業費補助件数	0		補助件数	・中堅社員・経営者を対象としたワークショップの開催 ・多様な主体の参画する報告会の開催
	成果指標	20歳代女性の転出超過数	150		RESAS From-to分析 20歳代 女性における 転出数マイナス転入数	
9年度	活動指標	女性が働きやすい職場環境づくり事業費補助件数	5		補助件数	・市内企業や事業所に対する女性が働きやすく働きがいある環境づくりに対する支援補助 ・女性の能力発揮のための支援伴走型人材育成スクール実施 ・多様な主体の参画する報告会の開催
	成果指標	20歳代女性の転出超過数	140		RESAS From-to分析 20歳代 女性における 転出数マイナス転入数	
10年度	活動指標	女性が働きやすい職場環境づくり事業費補助件数	6		補助件数	・市内企業や事業所に対する女性が働きやすく働きがいある環境づくりに対する支援補助 ・女性の能力発揮のための支援伴走型人材育成スクール実施 ・多様な主体の参画する報告会の開催
	成果指標	20歳代女性の転出超過数	130		RESAS From-to分析 20歳代 女性における 転出数マイナス転入数	
11年度	活動指標	女性が働きやすい職場環境づくり事業費補助件数	8		補助件数	・市内企業や事業所に対する女性が働きやすく働きがいある環境づくりに対する支援補助 ・女性の能力発揮のための支援伴走型人材育成スクール実施 ・多様な主体の参画する報告会の開催
	成果指標	20歳代女性の転出超過数	120		RESAS From-to分析 20歳代 女性における 転出数マイナス転入数	
12年度	活動指標	女性が働きやすい職場環境づくり事業費補助件数	10		補助件数	・市内企業や事業所に対する女性が働きやすく働きがいある環境づくりに対する支援補助 ・女性の能力発揮のための支援伴走型人材育成スクール実施 ・多様な主体の参画する報告会の開催
	成果指標	20歳代女性の転出超過数	110		RESAS From-to分析 20歳代 女性における 転出数マイナス転入数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	第6次沼津市男女共同参画基本計画
3	第4次静岡県男女共同参画基本計画
4	第6次男女共同参画基本計画(国)

6 連携が必要な機関

1	沼津商工会議所女性会	事業所
2	男女共同参画推進委員会	附属機関
3	沼津市男女共同参画推進事業所	事業所
4	内閣府	国・県

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	井原(2283)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(11)	すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの取組推進	男女共同参画に積極的に取り組む事業所の認定の拡大を図る。また、認定事業所相互の意見交換等の情報を発信し、働き方改革や女性活躍を推進する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

仕事と家庭の両立に配慮し、男女ともに働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む事業所を認定し、意見交換等の情報を発信することにより、雇用・労働条件確保のための施策の推進や、能力による採用と配置を促す。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

制度周知のための事業所訪問時に就業規則等を閲覧するなどして、法令に基づく適正な改正を求める。職場で特定の性別が不当な待遇を受けないように周知啓発を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	推進事業所の広報関係する情報の提供	4		回/年	・男女共同参画推進事業所の認定を拡大するとともに、制度の見直しを行う。 ・認定要件を満たした事業所を広く紹介する。 ・男女共同参画に係る好事例や関係法令について情報収集し、発信する。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
9年度	活動指標	推進事業所の広報関係する情報の提供	4		回/年	・男女共同参画推進事業所の認定を拡大するとともに、制度の見直しを行う。 ・認定要件を満たした事業所を広く紹介する。 ・男女共同参画に係る好事例や関係法令について情報収集し、発信する。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
10年度	活動指標	推進事業所の広報関係する情報の提供	4		回/年	・男女共同参画推進事業所の認定を拡大するとともに、制度の見直しを行う。 ・認定要件を満たした事業所を広く紹介する。 ・男女共同参画に係る好事例や関係法令について情報収集し、発信する。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
11年度	活動指標	推進事業所の広報関係する情報の提供	4		回/年	・男女共同参画推進事業所の認定を拡大するとともに、制度の見直しを行う。 ・認定要件を満たした事業所を広く紹介する。 ・男女共同参画に係る好事例や関係法令について情報収集し、発信する。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
12年度	活動指標	推進事業所の広報関係する情報の提供	4		回/年	・男女共同参画推進事業所の認定を拡大するとともに、制度の見直しを行う。 ・認定要件を満たした事業所を広く紹介する。 ・男女共同参画に係る好事例や関係法令について情報収集し、発信する。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	商工振興課	庁内
2	静岡県男女共同参画課	国・県
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	坂上(2283)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(11)	すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの取組推進	働き方改革に関する企画や研修を開催するとともに、ワーク・ライフ・バランス実現への取り組みを促す情報提供を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

職場における男女共同参画意識を向上させ、個々の能力を発揮できる環境づくりを支援する。男女ともに職業生活と家庭生活の両立を図るため、働き方改革やワーク・ライフ・バランスなどに関する情報提供を行う。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

長時間労働の是正やワーク・ライフ・バランス、女性活躍などのテーマを複合的に取り扱った企画や研修を開催し、家庭と職業を両立できる職場の環境づくりを啓発する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	セミナーの開催	1		回/年度	・女性活躍、時短勤務、リモートワーク、在宅での過ごし方等をテーマとした働き方改革を促進するセミナーを開催する。 ・働き方改革に関する先進事例やロールモデル等の情報を収集し、発信する。 ・本市商工振興課の「めまjob」を活用した市内企業や就労希望者に向けて周知を行う。
	成果指標	週労働時間60時間以上の雇用者の割合	5%以下		長時間労働者数/総労働者数	
9年度	活動指標	セミナーの開催	1		回/年度	・女性活躍、時短勤務、リモートワーク、在宅での過ごし方等をテーマとした働き方改革を促進するセミナーを開催する。 ・働き方改革に関する先進事例やロールモデル等の情報を収集し、発信する。 ・本市商工振興課の「めまjob」を活用した市内企業や就労希望者に向けて周知を行う。
	成果指標	週労働時間60時間以上の雇用者の割合	5%以下		長時間労働者数/総労働者数	
10年度	活動指標	セミナーの開催	1		回/年度	・女性活躍、時短勤務、リモートワーク、在宅での過ごし方等をテーマとした働き方改革を促進するセミナーを開催する。 ・働き方改革に関する先進事例やロールモデル等の情報を収集し、発信する。 ・本市商工振興課の「めまjob」を活用した市内企業や就労希望者に向けて周知を行う。
	成果指標	週労働時間60時間以上の雇用者の割合	5%以下		長時間労働者数/総労働者数	
11年度	活動指標	セミナーの開催	1		回/年度	・女性活躍、時短勤務、リモートワーク、在宅での過ごし方等をテーマとした働き方改革を促進するセミナーを開催する。 ・働き方改革に関する先進事例やロールモデル等の情報を収集し、発信する。 ・本市商工振興課の「めまjob」を活用した市内企業や就労希望者に向けて周知を行う。
	成果指標	週労働時間60時間以上の雇用者の割合	5%以下		長時間労働者数/総労働者数	
12年度	活動指標	セミナーの開催	1		回/年度	・女性活躍、時短勤務、リモートワーク、在宅での過ごし方等をテーマとした働き方改革を促進するセミナーを開催する。 ・働き方改革に関する先進事例やロールモデル等の情報を収集し、発信する。 ・本市商工振興課の「めまjob」を活用した市内企業や就労希望者に向けて周知を行う。
	成果指標	週労働時間60時間以上の雇用者の割合	5%以下		長時間労働者数/総労働者数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	商工振興課	庁内
2	男女共同参画推進事業所	事業所
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	望月(2282)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(12)	家庭における男性参画の促進	男性の家事・育児といったケアワークへの参画を促すためのセミナーの開催や情報提供を通じて、家庭における男性参画の促進を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

男性の家事・育児といったケアワークへの参画を促し、生活に必要な知識・技術の習得に繋げ、男性が自立した生活を維持できるようにする。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

家庭における女性の負担を軽減することを目的として、男性を対象とした施策を展開することで、その是正を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	セミナーの開催回数	2		開催回数/年度	・男性を対象とした家事や育児に関するセミナーを開催する。
	成果指標	男性の家事関連時間	-		アンケート調査	
9年度	活動指標	セミナーの開催回数	2		開催回数/年度	・男性を対象とした家事や育児に関するセミナーを開催する。
	成果指標	男性の家事関連時間	-		アンケート調査	
10年度	活動指標	セミナーの開催回数	2		開催回数/年度	・男性を対象とした家事や育児に関するセミナーを開催する。
	成果指標	男性の家事関連時間	-		アンケート調査	
11年度	活動指標	セミナーの開催回数	2		開催回数/年度	・市民アンケート調査を実施し情報を収集する。 ・男性を対象とした家事や育児に関するセミナーを開催する。
	成果指標	男性の家事関連時間	2時間30分		アンケート調査	
12年度	活動指標	セミナーの開催回数	2		開催回数/年度	・男性を対象とした家事や育児に関するセミナーを開催する。
	成果指標	男性の家事関連時間	2時間30分		アンケート調査	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	第6次沼津市男女共同参画基本計画
3	第4次静岡県男女共同参画基本計画
4	第6次男女共同参画基本計画(国)

6 連携が必要な機関

1	市民福祉部各課	庁内
2	男女共同参画推進事業所	事業所
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	井原(2283)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(14)	女性の能力発揮のための支援と管理職への積極的登用の推進	女性の管理職への登用で得られる、新しい価値の創造、女性労働者のモチベーションアップ、企業イメージの向上など多くのメリットを企業・各種団体等が活かせるよう啓発する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

女性の管理職登用を促進することで、新しい価値の創造や女性労働者の意欲向上を図り、さらに企業や団体のイメージ向上を目指す。また、この取り組みが広く啓発されることで、多様性を重視した組織運営の推進や社会全体のジェンダーによる格差解消にも寄与する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

女性の管理職への積極的な登用などに関する情報を提供し啓発する。
女性が活躍するための環境整備の好事例を紹介する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	情報収集・メディア化発信	2		回/年度	・女性活躍に関する先進事例やセミナー情報を収集し、発信する。 ・女性活躍に関するロールモデル等を取材し、メディア化して発信する。 ・推進事業所に女性管理職登用率調査、育児休業取得率調査を行う。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
9年度	活動指標	情報収集・メディア化発信	2		回/年度	・女性活躍に関する先進事例やセミナー情報を収集し、発信する。 ・女性活躍に関するロールモデル等を取材し、メディア化して発信する。 ・推進事業所に女性管理職登用率調査、育児休業取得率調査を行う。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
10年度	活動指標	情報収集・メディア化発信	2		回/年度	・女性活躍に関する先進事例やセミナー情報を収集し、発信する。 ・女性活躍に関するロールモデル等を取材し、メディア化して発信する。 ・推進事業所に女性管理職登用率調査、育児休業取得率調査を行う。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
11年度	活動指標	情報収集・メディア化発信	2		回/年度	・女性活躍に関する先進事例やセミナー情報を収集し、発信する。 ・女性活躍に関するロールモデル等を取材し、メディア化して発信する。 ・推進事業所に女性管理職登用率調査、育児休業取得率調査を行う。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	
12年度	活動指標	情報収集・メディア化発信	2		回/年度	・女性活躍に関する先進事例やセミナー情報を収集し、発信する。 ・女性活躍に関するロールモデル等を取材し、メディア化して発信する。 ・推進事業所に女性管理職登用率調査、育児休業取得率調査を行う。
	成果指標	推進事業所の女性管理職登用率(課長級以上)	20%		女性管理職数/全体管理職数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	商工振興課	庁内
2	男女共同参画推進事業所	事業所
3	静岡県男女共同参画課	国・県
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	望月(2282)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	7	(16)	市の審議会等への女性の積極的登用	市審議会等への女性の参画拡大のため、「沼津市附属機関及び懇話会の運営に関する指針」に則り、各課への指導及び周知を行う。(目標:女性委員登用率35%)

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

市の審議会等への女性の参画機会の拡大を図り、市の施策や方針決定にあたり、女性の意見も反映させる。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

市の施策の決定過程への女性の参画機会や役割を拡大し、新たな発想や価値観等を施策に反映するため、適切な男女比率になるよう指導する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	関係部署への取組の周知	3		回/年度	・関係部署に対して女性委員登用の推進を依頼する。 ・委員の推薦母体に対して、女性委員の推薦に関する照会を行う。
	成果指標	市審議会等への女性登用率	31%		女性委員数/総委員数	
9年度	活動指標	関係部署への取組の周知	3		回/年度	・関係部署に対して女性委員登用の推進を依頼する。 ・委員の推薦母体に対して、女性委員の推薦に関する照会を行う。
	成果指標	市審議会等への女性登用率	32%		女性委員数/総委員数	
10年度	活動指標	関係部署への取組の周知	4		回/年度	・関係部署に対して女性委員登用の推進を依頼する。 ・委員の推薦母体に対して、女性委員の推薦に関する照会を行う。
	成果指標	市審議会等への女性登用率	33%		女性委員数/総委員数	
11年度	活動指標	関係部署への取組の周知	4		回/年度	・関係部署に対して女性委員登用の推進を依頼する。 ・委員の推薦母体に対して、女性委員の推薦に関する照会を行う。
	成果指標	市審議会等への女性登用率	34%		女性委員数/総委員数	
12年度	活動指標	関係部署への取組の周知	4		回/年度	・関係部署に対して女性委員登用の推進を依頼する。 ・委員の推薦母体に対して、女性委員の推薦に関する照会を行う。
	成果指標	市審議会等への女性登用率	35.0%		女性委員数/総委員数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	第6次沼津市男女共同参画基本計画
3	第4次静岡県男女共同参画基本計画
4	第6次男女共同参画基本計画(国)

6 連携が必要な機関

1	審議会等所管課	庁内
2	附属機関委員推薦母体	国・県
3	附属機関委員推薦母体	事業所
4	附属機関委員推薦母体	自治会

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	坂上(2283)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	7	(17)	女性リーダーを養成する施策の充実	政治分野における女性参画促進の普及啓発を実施し、政策・方針決定の場へ参画できる人材を育てる。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

政策・方針決定の場に参画する女性の人材育成を行い、自主的に活動できる人材を育成する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

女性の積極的な参加を呼びかけ、地域課題について考える経験の場を提供するとともに、女性の意思決定の重要性について認識を深める。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	情報発信回数	2回/年		回/年度	まちづくりや政策方針決定に携わる女性やこれからの沼津を担う若者を対象に情報発信を行う。
	成果指標	女性の政治参加に対する理解度	40%		アンケート調査	二十歳の議会出席者や選挙出前講座を受講した高校生などを対象にアンケート調査を行う。
9年度	活動指標	情報発信回数	2回/年		回/年度	まちづくりや政策方針決定に携わる女性やこれからの沼津を担う若者を対象に情報発信を行う。
	成果指標	女性の政治参加に対する理解度	50%		アンケート調査	二十歳の議会出席者や選挙出前講座を受講した高校生などを対象にアンケート調査を行う。
10年度	活動指標	情報発信回数	2回/年		回/年度	まちづくりや政策方針決定に携わる女性やこれからの沼津を担う若者を対象に情報発信を行う。
	成果指標	女性の政治参加に対する理解度	60%		アンケート調査	二十歳の議会出席者や選挙出前講座を受講した高校生などを対象にアンケート調査を行う。
11年度	活動指標	情報発信回数	2回/年		回/年度	まちづくりや政策方針決定に携わる女性やこれからの沼津を担う若者を対象に情報発信を行う。
	成果指標	女性の政治参加に対する理解度	70%		アンケート調査	二十歳の議会出席者や選挙出前講座を受講した高校生などを対象にアンケート調査を行う。
12年度	活動指標	情報発信回数	2回/年		回/年度	まちづくりや政策方針決定に携わる女性やこれからの沼津を担う若者を対象に情報発信を行う。
	成果指標	女性の政治参加に対する理解度	80%		アンケート調査	二十歳の議会出席者や選挙出前講座を受講した高校生などを対象にアンケート調査を行う。

5 関連する計画等

1	沼津市男女共同参画基本計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	商工振興課	庁内
2	議会事務局	庁内
3	選挙管理委員会	庁内
4	生涯学習課	庁内

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	中村(内線2274)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	7	17	女性リーダーを養成する施策の充実	「地域リーダー養成講座」などへの女性の参加を促進し、自治会や地域コミュニティにおける女性の積極的な参画を支援する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

自治会やコミュニティ活動などに多くの女性が参画できるよう支援し、地域における男女の役割が対等かつ均等なものとなるよう促進していく。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

自治会やコミュニティ組織において、リーダー的な役割をはじめ、分野により男女構成に偏りが見られるため、女性が広く参画できるような環境づくりを促していく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	次の講座への女性参加数 ①コミュニティカレッジ ②人材育成講座	3/10 16/70		講座への女性参加数 ／参加者総数	・自治会及びコミュニティに対し、男女共同参画研修への参加や、団体の意思決定への女性の参画を促す。 ・沼津市男女共同参画情報紙「ハーモニー」の配布 ・静岡県県コミュニティづくり推進協議会主催の「コミュニティカレッジ」及び市主催の人材育成講座への女性の参加を促す。
	成果指標	女性の連合自治会長及び単位自治会長の数	15/315		女性の連合及び単位自治会長数／連合・単位自治会長の総数	
9年度	活動指標	次の講座への女性参加数 ①コミュニティカレッジ ②人材育成講座	3/10 16/70		講座への女性参加数 ／参加者総数	・自治会及びコミュニティに対し、男女共同参画研修への参加や、団体の意思決定への女性の参画を促す。 ・沼津市男女共同参画情報紙「ハーモニー」の配布 ・静岡県県コミュニティづくり推進協議会主催の「コミュニティカレッジ」及び市主催の人材育成講座への女性の参加を促す。
	成果指標	女性の連合自治会長及び単位自治会長の数	15/315		女性の連合及び単位自治会長数／連合・単位自治会長の総数	
10年度	活動指標	次の講座への女性参加数 ①コミュニティカレッジ ②人材育成講座	4/10 17/70		講座への女性参加数 ／参加者総数	・自治会及びコミュニティに対し、男女共同参画研修への参加や、団体の意思決定への女性の参画を促す。 ・沼津市男女共同参画情報紙「ハーモニー」の配布 ・静岡県県コミュニティづくり推進協議会主催の「コミュニティカレッジ」及び市主催の人材育成講座への女性の参加を促す。
	成果指標	女性の連合自治会長及び単位自治会長の数	15/315		女性の連合及び単位自治会長数／連合・単位自治会長の総数	
11年度	活動指標	次の講座への女性参加数 ①コミュニティカレッジ ②人材育成講座	4/10 17/70		講座への女性参加数 ／参加者総数	・自治会及びコミュニティに対し、男女共同参画研修への参加や、団体の意思決定への女性の参画を促す。 ・沼津市男女共同参画情報紙「ハーモニー」の配布 ・静岡県県コミュニティづくり推進協議会主催の「コミュニティカレッジ」及び市主催の人材育成講座への女性の参加を促す。
	成果指標	女性の連合自治会長及び単位自治会長の数	15/315		女性の連合及び単位自治会長数／連合・単位自治会長の総数	
12年度	活動指標	次の講座への女性参加数 ①コミュニティカレッジ ②人材育成講座	5/10 18/70		講座への女性参加数 ／参加者総数	・自治会及びコミュニティに対し、男女共同参画研修への参加や、団体の意思決定への女性の参画を促す。 ・沼津市男女共同参画情報紙「ハーモニー」の配布 ・静岡県県コミュニティづくり推進協議会主催の「コミュニティカレッジ」及び市主催の人材育成講座への女性の参加を促す。
	成果指標	女性の連合自治会長及び単位自治会長の数	15/315		女性の連合及び単位自治会長数／連合・単位自治会長の総数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	静岡県コミュニティづくり推進協議会	国・県
2	各地区連合自治会・単位自治会	自治会
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	望月(2282)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	(18)	地域社会における男女の対等な参画拡大に向けた支援	「地域づくり講座」を開催し、地域住民が地域活動を通して、主体的に男女共同参画に取り組めるよう、地域での環境づくりを支援する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

地域における男女共同参画を推進していくため、地域や地域の人々が抱える幅広い分野の課題を取り上げ、男女共同参画の視点を活かしながら、多様な主体が連携・協働して課題を解決する実践的活動を行う。
地域における学習機会を提供することで、地域活動に男女共同参画の視点を取り入れ、男女共同参画の環境づくりを支援する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

少子高齢化の進行や人間関係の希薄化、単身世帯の増加などの課題を抱える地域において、市民一人ひとりの個性を尊重し、また尊重されながら主体的に地域活動へ参画し、男女共同参画が普及・浸透するよう実践的な学習機会の提供により地域力を高め、持続可能な社会を形成する。

3 令和8年度取組状況・実績・評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	地域づくり講座実践地区	15		延べ地区数	・地域課題を男女共同参画の視点で主体的に取り組む場を提供する。 ・男女共同参画の視点で行う地域づくりの取組紹介、周知を様々な媒体で行う。
	成果指標	講座終了後アンケート	75%		男女共同参画の取組みを推進すると回答した割合	
9年度	活動指標	地域づくり講座実践地区	16		延べ地区数	・地域課題を男女共同参画の視点で主体的に取り組む場を提供する。 ・男女共同参画の視点で行う地域づくりの取組紹介、周知を様々な媒体で行う。
	成果指標	講座終了後アンケート	77%		男女共同参画の取組みを推進すると回答した割合	
10年度	活動指標	地域づくり講座実践地区	17		延べ地区数	・地域課題を男女共同参画の視点で主体的に取り組む場を提供する。 ・男女共同参画の視点で行う地域づくりの取組紹介、周知を様々な媒体で行う。
	成果指標	講座終了後アンケート	78%		男女共同参画の取組みを推進すると回答した割合	
11年度	活動指標	地域づくり講座実践地区	18		延べ地区数	・地域課題を男女共同参画の視点で主体的に取り組む場を提供する。 ・男女共同参画の視点で行う地域づくりの取組紹介、周知を様々な媒体で行う。
	成果指標	講座終了後アンケート	79%		男女共同参画の取組みを推進すると回答した割合	
12年度	活動指標	地域づくり講座実践地区	19		延べ地区数	・地域課題を男女共同参画の視点で主体的に取り組む場を提供する。 ・男女共同参画の視点で行う地域づくりの取組紹介、周知を様々な媒体で行う。
	成果指標	講座終了後アンケート	80%以上		男女共同参画の取組みを推進すると回答した割合	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	第6次沼津市男女共同参画基本計画
3	第4次静岡県男女共同参画基本計画
4	第6次男女共同参画基本計画(国)

6 連携が必要な機関

1	地区コミュニティ・自治会	自治会
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	中村(内線2274)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	18	地域社会における男女の対等な参画拡大に向けた支援	地域コミュニティ自らが取り組む地域資源を活かしたまちづくり活動において、企画運営への女性の参画を働きかけ、多様な意見やアイデア等の反映を促す。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

各地区コミュニティ等で地域活性化に取り組むにあたり、女性の視点を取り入れた活動で、女性が参加しやすいものとしていく。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

地域活性化にとって女性や若い世代の参加が成功のカギとも言われることから、企画立案段階から男女共同参画の視点で、多様な意見や思考を取り入れられるように各コミュニティに働きかけていく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	実施団体に対する周知回数	4		団体数×周知回数	・地区コミュニティで地域活性化事業(地域資源を活かして取り組む地域おこし事業)を実施する際に、事業当初から女性がメンバーとして活動できるようコミュニティに働きかける。
	成果指標	地域活性化事業の企画運営に参画した女性の割合	22%		参画した女性人数／参画者の総数	
9年度	活動指標	実施団体に対する周知回数	4		団体数×周知回数	・地区コミュニティで地域活性化事業(地域資源を活かして取り組む地域おこし事業)を実施する際に、事業当初から女性がメンバーとして活動できるようコミュニティに働きかける。
	成果指標	地域活性化事業の企画運営に参画した女性の割合	22%		参画した女性人数／参画者の総数	
10年度	活動指標	実施団体に対する周知回数	4		団体数×周知回数	・地区コミュニティで地域活性化事業(地域資源を活かして取り組む地域おこし事業)を実施する際に、事業当初から女性がメンバーとして活動できるようコミュニティに働きかける。
	成果指標	地域活性化事業の企画運営に参画した女性の割合	23%		参画した女性人数／参画者の総数	
11年度	活動指標	実施団体に対する周知回数	4		団体数×周知回数	・地区コミュニティで地域活性化事業(地域資源を活かして取り組む地域おこし事業)を実施する際に、事業当初から女性がメンバーとして活動できるようコミュニティに働きかける。
	成果指標	地域活性化事業の企画運営に参画した女性の割合	24%		参画した女性人数／参画者の総数	
12年度	活動指標	実施団体に対する周知回数	4		団体数×周知回数	・地区コミュニティで地域活性化事業(地域資源を活かして取り組む地域おこし事業)を実施する際に、事業当初から女性がメンバーとして活動できるようコミュニティに働きかける。
	成果指標	地域活性化事業の企画運営に参画した女性の割合	25%		参画した女性人数／参画者の総数	

5

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	各地区コミュニティ推進委員会	NPO等
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	地域自治課
担当者(電話)	稲葉(2282)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	(19)	市民団体等の活動支援・連携促進	性別関係なく全ての者が地域参画を可能とするため、市民をはじめとする様々な主体の地域活性化の取組を支援する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

地域における人のつながりを創出することに取り組む個人やNPO法人等による民間主体の地域活性化の取組を支援する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

地域参画する者から男女共同参画への取組に協力を得ることで、地域社会において、ボトムアップによる男女共同参画の推進が期待される。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	市民参加の取組をする者への情報提供回数	4		回数	・沼津市民間まちづくり活動支援事業により、対象者へ補助金を交付する。 ・NPO法人へ情報を提供する。
	成果指標	採択事業の構成員における女性の割合	35%		女性/総構成員	
9年度	活動指標	市民参加の取組をする者への情報提供回数	4		回数	・沼津市民間まちづくり活動支援事業により、対象者へ補助金を交付する。 ・NPO法人へ情報を提供する。
	成果指標	採択事業の構成員における女性の割合	35%		女性/総構成員	
10年度	活動指標	市民参加の取組をする者への情報提供回数	4		回数	・沼津市民間まちづくり活動支援事業により、対象者へ補助金を交付する。 ・NPO法人へ情報を提供する。
	成果指標	採択事業の構成員における女性の割合	35%		女性/総構成員	
11年度	活動指標	市民参加の取組をする者への情報提供回数	4		回数	・沼津市民間まちづくり活動支援事業により、対象者へ補助金を交付する。 ・NPO法人へ情報を提供する。
	成果指標	採択事業の構成員における女性の割合	35%		女性/総構成員	
12年度	活動指標	市民参加の取組をする者への情報提供回数	4		回数	・沼津市民間まちづくり活動支援事業により、対象者へ補助金を交付する。 ・NPO法人へ情報を提供する。
	成果指標	採択事業の構成員における女性の割合	35%		女性/総構成員	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	庁内各課	庁内
2	地域活性化に取り組むNPO法人	NPO等
3	地域活性化に取り組む者及び団体	NPO等
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	人事課
担当者(電話)	迫(内線2439)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	3	(6)	ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶に向けた啓発・防止対策の推進	市役所におけるハラスメントの現状を把握し、相談体制の充実とハラスメントの防止に向けた取組を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

職員がその能力を十分に発揮し、高い士気をもって効率的に勤務できる働きやすい勤務環境を整備するため。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別に関係なくハラスメントの防止に取り組む。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	啓発活動及び研修の実施	9回／年度		実施回数／年度	・相談窓口設置の周知(ハラスメント相談員設置周知など) ・ハラスメント防止の研修の実施 ・ハラスメントアンケートの実施 ・ハラスメントによる公務員不祥事報道等の周知(コンプライアンス通信)
	成果指標	ハラスメントに関する相談の解決率(匿名による申出を除く)	100%		解決件数／相談件数	
9年度	活動指標	啓発活動及び研修の実施	9回／年度		実施回数／年度	"
	成果指標	ハラスメントに関する相談の解決率(匿名による申出を除く)	100%		解決件数／相談件数	
10年度	活動指標	啓発活動及び研修の実施	9回／年度		実施回数／年度	"
	成果指標	ハラスメントに関する相談の解決率(匿名による申出を除く)	100%		解決件数／相談件数	
11年度	活動指標	啓発活動及び研修の実施	9回／年度		実施回数／年度	"
	成果指標	ハラスメントに関する相談の解決率(匿名による申出を除く)	100%		解決件数／相談件数	
12年度	活動指標	啓発活動及び研修の実施	9回／年度		実施回数／年度	"
	成果指標	ハラスメントに関する相談の解決率(匿名による申出を除く)	100%		解決件数／相談件数	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(前期推進計画)
2	沼津市職員のハラスメント防止に関する要綱
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	ハラスメント相談員	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	人事課
担当者(電話)	迫(内線2439)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(11)	すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの取組推進	ワーク・ライフ・バランスの実現や働き方改革の推進のため、長時間労働の是正や各種休暇等の積極的取得を推進する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

職員のワーク・ライフ・バランスの実現や働き方改革の推進のため。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

時間外勤務時間を削減するとともに、休暇制度やシフト勤務等を活用し、ワーク・ライフ・バランスの実現を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	職員への休暇制度や取得促進の周知	5回／年度		5回／年度	・各種休暇の周知及び年次有給休暇の積極的取得への啓発 ・ノー残業デイの設定・周知 ・定期的な時間外勤務実績確認と、恒常的に長時間時間外勤務実施となる職員の所属長への改善依頼
	成果指標	① 年次休暇取得率	100%		年5日以上の年次休暇を取得した職員数／職員数	
		② 平均時間外勤務実施数	125.4時間		当該年度における時間外勤務時間数の総計／職員数	
9年度	活動指標	職員への休暇制度や取得促進の周知	5回／年度		5回／年度	"
	成果指標	① 年次休暇取得率	100%		年5日以上の年次休暇を取得した職員数／職員数	
		② 平均時間外勤務実施数	119.2時間		当該年度における時間外勤務時間数の総計／職員数	
10年度	活動指標	職員への休暇制度や取得促進の周知	5回／年度		5回／年度	"
	成果指標	① 年次休暇取得率	100%		年5日以上の年次休暇を取得した職員数／職員数	
		② 平均時間外勤務実施数	113.2時間		当該年度における時間外勤務時間数の総計／職員数	
11年度	活動指標	職員への休暇制度や取得促進の周知	5回／年度		5回／年度	"
	成果指標	① 年次休暇取得率	100%		年5日以上の年次休暇を取得した職員数／職員数	
		② 平均時間外勤務実施数	107.6時間		当該年度における時間外勤務時間数の総計／職員数	
12年度	活動指標	職員への休暇制度や取得促進の周知	5回／年度		5回／年度	"
	成果指標	① 年次休暇取得率	100%		年5日以上の年次休暇を取得した職員数／職員数	
		② 平均時間外勤務実施数	102.2時間		当該年度における時間外勤務時間数の総計／職員数	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(前期推進計画)
2	沼津市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	人事課
担当者(電話)	迫(内線2439)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(14)	女性の能力発揮のための支援と管理職への積極的登用の推進	女性職員のモチベーションの向上及び視野の拡大等を図るため研修への参加を進めるとともに、女性職員の管理職登用率低下の要因を探り、積極的登用を推進する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

女性職員の管理職への積極的登用を図るため。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別に固定した観念を排除し、適材適所の基本的な考え方を踏まえつつ女性の登用と職域の拡大を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	女性の職業選択に資する情報の公表	1回／年度		1回／年度	・職種を問わず組織管理やスキルアップに資する研修へ積極的に抜擢する等、女性職員の研修参加を促進する。 ・管理職の女性登用率について、性別に因らない適材適所の配置に努める。
	成果指標	①女性職員の庁外研修への参加	12研修／年度		参加研修数／年度	
		②女性職員の管理職登用率	20%		女性管理職者数／管理職者数 (教育職、消防職を除く)	
9年度	活動指標	女性の職業選択に資する情報の公表	1回／年度		1回／年度	"
	成果指標	①女性職員の庁外研修への参加	12研修／年度		参加研修数／年度	
		②女性職員の管理職登用率	20%		女性管理職者数／管理職者数 (教育職、消防職を除く)	
10年度	活動指標	女性の職業選択に資する情報の公表	1回／年度		1回／年度	"
	成果指標	①女性職員の庁外研修への参加	12研修／年度		参加研修数／年度	
		②女性職員の管理職登用率	20%		女性管理職者数／管理職者数 (教育職、消防職を除く)	
11年度	活動指標	女性の職業選択に資する情報の公表	1回／年度		1回／年度	"
	成果指標	①女性職員の庁外研修への参加	12研修／年度		参加研修数／年度	
		②女性職員の管理職登用率	20%		女性管理職者数／管理職者数 (教育職、消防職を除く)	
12年度	活動指標	女性の職業選択に資する情報の公表	1回／年度		1回／年度	"
	成果指標	①女性職員の庁外研修への参加	12研修／年度		参加研修数／年度	
		②女性職員の管理職登用率	20%		女性管理職者数／管理職者数 (教育職、消防職を除く)	

5 関連する計画等

1	沼津市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	ぬまづプロモーション課
担当者(電話)	内藤(2205)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5 6	(13) (15)	働きながら子育て・介護に携わる人への支援充実 女性の就労・起業支援	若い世代(29歳以下)をターゲット層とした情報発信や移住定住施策を行い、ターゲット層の移住相談件数の増加を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

若い世代を中心に、男女共に本市の魅力を認知してもらえるような情報発信や移住定住施策等を行うことで、それぞれの移住相談件数の増加を目的とする。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

若い世代を中心に、男女共に本市の魅力を認知してもらえるような情報発信や移住定住施策等を行うことで、相談件数の増加に繋げ、より多くの方に選ばれるまちを目指す。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	Instagram及びポータルサイトの更新回数、インターネット広告の配信回数	12回		回/年度	移住・定住のInstagramアカウントをより「若者・女性」向けに運用するほか、移住・定住ポータルサイトにおいても子育て支援施策等の情報発信を行い、子育て支援が充実したまちとしての認知度向上を図る。
	成果指標	全体の相談件数に占める若者の相談件数の割合	20%		%/年度	
9年度	活動指標	Instagram及びポータルサイトの更新回数、インターネット広告の配信回数	12回		回/年度	移住・定住のInstagramアカウントをより「若者・女性」向けに運用するほか、移住・定住ポータルサイトにおいても子育て支援施策等の情報発信を行い、子育て支援が充実したまちとしての認知度向上を図る。
	成果指標	全体の相談件数に占める若者の相談件数の割合	21%		%/年度	
10年度	活動指標	Instagram及びポータルサイトの更新回数、インターネット広告の配信回数	12回		回/年度	移住・定住のInstagramアカウントをより「若者・女性」向けに運用するほか、移住・定住ポータルサイトにおいても子育て支援施策等の情報発信を行い、子育て支援が充実したまちとしての認知度向上を図る。
	成果指標	全体の相談件数に占める若者の相談件数の割合	22%		%/年度	
11年度	活動指標	Instagram及びポータルサイトの更新回数、インターネット広告の配信回数	12回		回/年度	移住・定住のInstagramアカウントをより「若者・女性」向けに運用するほか、移住・定住ポータルサイトにおいても子育て支援施策等の情報発信を行い、子育て支援が充実したまちとしての認知度向上を図る。
	成果指標	全体の相談件数に占める若者の相談件数の割合	23%		%/年度	
12年度	活動指標	Instagram及びポータルサイトの更新回数、インターネット広告の配信回数	12回		回/年度	移住・定住のInstagramアカウントをより「若者・女性」向けに運用するほか、移住・定住ポータルサイトにおいても子育て支援施策等の情報発信を行い、子育て支援が充実したまちとしての認知度向上を図る。
	成果指標	全体の相談件数に占める若者の相談件数の割合	25%		%/年度	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	生活安心課
担当者(電話)	重野(内線2267)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	3	(7)	被害者への相談体制の充実と安全保護・自立支援	男女差別などによる人権侵害について悩みを抱える被害者に対し、関係機関と連携し、問題解決に向けた適切な相談窓口の案内、助言など必要な支援を行っていく。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

人権侵害などに関する悩みを抱える市民の心の負担の軽減を図り、問題解決への糸口を提供する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別に関わらず相談者の立場や心情に寄り添った対応を心がける。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	対応件数	モニタリング指数		年間相談件数	・一般相談(平日8:30～17:15 職員による対応) ・人権相談(毎月第1・第3水曜日 13:00～16:00 人権擁護委員による対応) ・沼津人権擁護委員協議会、静岡県人権啓発センター等が開催する外部研修に参加し、相談対応についてのスキルアップを図る。
	成果指標	研修会等への参加	100%		参加回数/職員数	
9年度	活動指標	対応件数	モニタリング指数		年間相談件数	・一般相談(平日8:30～17:15 職員による対応) ・人権相談(毎月第1・第3水曜日 13:00～16:00 人権擁護委員による対応) ・沼津人権擁護委員協議会、静岡県人権啓発センター等が開催する外部研修に参加し、相談対応についてのスキルアップを図る。
	成果指標	研修会等への参加	100%		参加回数/職員数	
10年度	活動指標	対応件数	モニタリング指数		年間相談件数	・一般相談(平日8:30～17:15 職員による対応) ・人権相談(毎月第1・第3水曜日 13:00～16:00 人権擁護委員による対応) ・沼津人権擁護委員協議会、静岡県人権啓発センター等が開催する外部研修に参加し、相談対応についてのスキルアップを図る。
	成果指標	研修会等への参加	100%		参加回数/職員数	
11年度	活動指標	対応件数	モニタリング指数		年間相談件数	・一般相談(平日8:30～17:15 職員による対応) ・人権相談(毎月第1・第3水曜日 13:00～16:00 人権擁護委員による対応) ・沼津人権擁護委員協議会、静岡県人権啓発センター等が開催する外部研修に参加し、相談対応についてのスキルアップを図る。
	成果指標	研修会等への参加	100%		参加回数/職員数	
12年度	活動指標	対応件数	モニタリング指数		年間相談件数	・一般相談(平日8:30～17:15 職員による対応) ・人権相談(毎月第1・第3水曜日 13:00～16:00 人権擁護委員による対応) ・沼津人権擁護委員協議会、静岡県人権啓発センター等が開催する外部研修に参加し、相談対応についてのスキルアップを図る。
	成果指標	研修会等への参加	100%		参加回数/職員数	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	社会福祉課	庁内
2	地域自治課	庁内
3	静岡地方務局	国・県
4	県男女共同参画課	国・県

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	デジタル戦略課
担当者(電話)	齊藤(2812)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(11)	すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの取組推進	沼津市DX推進計画に基づき、デジタル技術を最大限に活用し、市民サービスを向上させるとともに、効率的で持続可能な行政運営を実現する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

DXの推進による市民サービスの向上と本市の業務効率化を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

市職員のワークライフバランスに寄与するため、テレワークや先端技術を活用した多様な働き方と業務の効率化を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	ICT利活用を促進するための研修	3回/年度		研修実施回数	
	成果指標	上記研修参加者における女性職員の割合	女性正職員割合＋5%		女性職員の参加割合	
9年度	活動指標	ICT利活用を促進するための研修	3回/年度		研修実施回数	
	成果指標	上記研修参加者における女性職員の割合	女性正職員割合＋5%		女性職員の参加割合	
10年度	活動指標	ICT利活用を促進するための研修	3回/年度		研修実施回数	
	成果指標	上記研修参加者における女性職員の割合	女性正職員割合＋5%		女性職員の参加割合	
11年度	活動指標	ICT利活用を促進するための研修	3回/年度		研修実施回数	
	成果指標	上記研修参加者における女性職員の割合	女性正職員割合＋5%		女性職員の参加割合	
12年度	活動指標	ICT利活用を促進するための研修	3回/年度		研修実施回数	
	成果指標	上記研修参加者における女性職員の割合	女性正職員割合＋5%		女性職員の参加割合	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(後期推進計画)
2	沼津市DX推進計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	全部署	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	契約検査課
担当者(電話)	山川(2739)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(14)	女性の能力発揮のための支援と管理職への積極的登用の推進	女性の職業生活における活躍を推進している企業を評価し、優遇する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

女性の職業生活における活躍を推進している企業を評価し、優遇する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・プロポーザル方式執行マニュアルの評価項目に女性の活躍推進を例示する。
 ・建設工事業者等の格付で、「沼津市男女共同参画推進事業所」の認定を受け、申し出た事業所に加点する。
 ・総合評価競争入札における評価項目について、若手(女性)技術者を主任(監理)技術者として配置する場合などに加点する。
 ・新たな優遇措置を研究する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)の実施	1回/年度		1回/年度	・総合評価落札方式の評価項目について、若手(女性)技術者を主任(監理)技術者として配置する場合などを加え、入札を実施する。
	成果指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)実施件数	15件/年度		件数/年度	
9年度	活動指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)の実施	1回/年度		1回/年度	・総合評価落札方式の評価項目について、若手(女性)技術者を主任(監理)技術者として配置する場合などを加え、入札を実施する。
	成果指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)実施件数	15件/年度		件数/年度	
10年度	活動指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)の実施	1回/年度		1回/年度	・総合評価落札方式の評価項目について、若手(女性)技術者を主任(監理)技術者として配置する場合などを加え、入札を実施する。
	成果指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)実施件数	15件/年度		件数/年度	
11年度	活動指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)の実施	1回/年度		1回/年度	・総合評価落札方式の評価項目について、若手(女性)技術者を主任(監理)技術者として配置する場合などを加え、入札を実施する。
	成果指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)実施件数	15件/年度		件数/年度	
12年度	活動指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)の実施	1回/年度		1回/年度	・総合評価落札方式の評価項目について、若手(女性)技術者を主任(監理)技術者として配置する場合などを加え、入札を実施する。
	成果指標	総合評価競争入札(女性登用項目あり)実施件数	15件/年度		件数/年度	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	静岡県交通基盤部総合評価審査委員会	国・県
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	選挙管理委員会事務局
担当者(電話)	大竹(2371)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(14)	女性の能力発揮のための支援と管理職への積極的登用の推進	選挙開票事務への女性職員の参画を推進する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

各選挙の開票事務について、深夜に及ぶ作業となるため平成27年度まで男性職員のみで従事者を賄ってきたが、従事者数の確保が常に課題となっているため、希望する女性職員の登用により、従事者数の安定確保を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

定的な役割分担を反映した慣行の見直しにより、職場における男女共同参画の

3 令和8年度取組状況・実績・評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	各課への取り組みの周知	1回/年		各年度に実施する選挙事務十字予定者調査の回数	令和9年4月執行予定の統一地方選挙において、8年度中に調査を実施。開票事務については夜間に及ぶことを考慮し、女性従事者を比較的早い時間帯に終了する班へ配置するなどし、積極的に登用していく。
	成果指標	開票事務従事者への女性登用率	21%		女性職員数/開票事務従事者数	
9年度	活動指標	各課への取り組みの周知	1回/年		各年度に実施する選挙事務十字予定者調査の回数	令和10年5月執行予定の県知事選挙において、9年度中に調査を実施。開票事務については夜間に及ぶことを考慮し、女性従事者を比較的早い時間帯に終了する班へ配置するなどし、積極的に登用していく。
	成果指標	開票事務従事者への女性登用率	22%		女性職員数/開票事務従事者数	
10年度	活動指標	各課への取り組みの周知	1回/年		各年度に実施する選挙事務十字予定者調査の回数	令和10年7月執行予定の参議院選挙において、令和10年5月頃に調査を実施。開票事務については夜間に及ぶことを考慮し、女性従事者を比較的早い時間帯に終了する班へ配置するなどし、積極的に登用していく。
	成果指標	開票事務従事者への女性登用率	23%		女性職員数/開票事務従事者数	
11年度	活動指標	各課への取り組みの周知	1回/年		各年度に実施する選挙事務十字予定者調査の回数	令和12年2月執行予定の衆議院選挙及び令和12年4月執行予定の市長選挙において、それぞれ令和11年12月頃、令和12年2月頃に調査を実施。開票事務については夜間に及ぶことを考慮し、女性従事者を比較的早い時間帯に終了する班へ配置するなどし、積極的に登用していく。
	成果指標	開票事務従事者への女性登用率	24%		女性職員数/開票事務従事者数	
12年度	活動指標	各課への取り組みの周知	1回/年		各年度に実施する選挙事務十字予定者調査の回数	令和13年4月執行予定の統一地方選挙において、12年度中に調査を実施。開票事務については夜間に及ぶことを考慮し、女性従事者を比較的早い時間帯に終了する班へ配置するなどし、積極的に登用していく。
	成果指標	開票事務従事者への女性登用率	25%		女性職員数/開票事務従事者数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画(後期推進計画)
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	関係各課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	病院管理課
担当者(電話)	小澤(924-5100)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(13)	働きながら子育て・介護に携わる人への支援充実	院内保育所「きらら」の運営を行うことにより、職員が安心して働き続ける環境を提供する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

院内保育所「きらら」の運営を行うことにより、職員が安心して働き続ける環境を提供する。主に、市の基準よりも安価な保育料によって運営し、乳幼児を持つ職員(医師、看護師など男女を問わず)の子育てを支援すること、夜間保育の実施により保護者等の様々な勤務体系に対応でき、安心して働くことができる環境を作っていく。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

現状では女性の利用率が高いが、男性の利用も可能であるため、院内通知等で案内を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	院内保育所月別平均利用者数	13		(通常保育＋一時保育)／12ヶ月	・院内保育所「きらら」の運営 ・一時預かりや夜間保育を行うことによる働きやすい職場環境の提供
	成果指標	院内保育所男性利用割合	20.0%		男性利用者数／全利用者数	
9年度	活動指標	院内保育所月別平均利用者数	13		(通常保育＋一時保育)／12ヶ月	・院内保育所「きらら」の運営 ・一時預かりや夜間保育を行うことによる働きやすい職場環境の提供
	成果指標	院内保育所男性利用割合	20.0%		男性利用者数／全利用者数	
10年度	活動指標	院内保育所月別平均利用者数	13		(通常保育＋一時保育)／12ヶ月	・院内保育所「きらら」の運営 ・一時預かりや夜間保育を行うことによる働きやすい職場環境の提供
	成果指標	院内保育所男性利用割合	20.0%		男性利用者数／全利用者数	
11年度	活動指標	院内保育所月別平均利用者数	13		(通常保育＋一時保育)／12ヶ月	・院内保育所「きらら」の運営 ・一時預かりや夜間保育を行うことによる働きやすい職場環境の提供
	成果指標	院内保育所男性利用割合	20.0%		男性利用者数／全利用者数	
12年度	活動指標	院内保育所月別平均利用者数	13		(通常保育＋一時保育)／12ヶ月	・院内保育所「きらら」の運営 ・一時預かりや夜間保育を行うことによる働きやすい職場環境の提供
	成果指標	院内保育所男性利用割合	20.0%		男性利用者数／全利用者数	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	医事課
担当者(電話)	篠原(924-5100/6212)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	3	(7)	被害者への相談体制の充実と安全保護・自立支援	児童虐待等の家庭内暴力を受けていると思われる患者に対して、院内チームで協議し、関係機関と連携しながら対応する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

DV等被害者保護と自立支援

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

DV・虐待の防止(女性、子ども等への暴力禁止、被害者支援)

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	チームに迅速な連絡が来よう、院内部署に周知を図るとともに、痣や骨折など虐待等が疑われるケースが来院した場合、最優先事項として早急に医師、看護師、医療相談員、事務の関係者を集め、協議を行う。
	成果指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	
9年度	活動指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	チームに迅速な連絡が来よう、院内部署に周知を図るとともに、痣や骨折など虐待等が疑われるケースが来院した場合、最優先事項として早急に医師、看護師、医療相談員、事務の関係者を集め、協議を行う。
	成果指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	
10年度	活動指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	チームに迅速な連絡が来よう、院内部署に周知を図るとともに、痣や骨折など虐待等が疑われるケースが来院した場合、最優先事項として早急に医師、看護師、医療相談員、事務の関係者を集め、協議を行う。
	成果指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	
11年度	活動指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	チームに迅速な連絡が来よう、院内部署に周知を図るとともに、痣や骨折など虐待等が疑われるケースが来院した場合、最優先事項として早急に医師、看護師、医療相談員、事務の関係者を集め、協議を行う。
	成果指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	
12年度	活動指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	チームに迅速な連絡が来よう、院内部署に周知を図るとともに、痣や骨折など虐待等が疑われるケースが来院した場合、最優先事項として早急に医師、看護師、医療相談員、事務の関係者を集め、協議を行う。
	成果指標	CPT協議の開催	モニタリング指標		随時／年度	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	東部児童相談所	
2	各市町家庭児童相談室等	
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	危機管理課
担当者(電話)	岩井(2556)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	(20)	男女共同参画の視点をもった防災対策の推進	多様な視点を取り入れた防災体制づくりを行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

事前の防災対策において自助、共助が重要であり、これまでの大災害の教訓を活かして多様な視点での取組みを行い、災害発生後も個人や自主防災会の活動により混乱の少ない市民生活を送ることを可能とする。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

各ジェンダーの視点に配慮した災害対応の理解を促進する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	女性の視点を取り入れた避難所運営講座の実施	1回／年度		1回／年度	・避難所運営会議等で、マニュアル策定へのアドバイスをを行う。 ・ボランティアコーディネータ養成講座で、男女双方の視点を取り入れたカリキュラムとする。 ・女性の視点を取り入れた避難所運営訓練の実施。
	成果指標	自主防災会(291組織)における女性役員率(3割)	30.20%		女性役員／役員総数	
9年度	活動指標	女性の視点を取り入れた避難所運営講座の実施	1回／年度		1回／年度	・避難所運営会議等で、マニュアル策定へのアドバイスをを行う。 ・ボランティアコーディネータ養成講座で、男女双方の視点を取り入れたカリキュラムとする。 ・女性の視点を取り入れた避難所運営訓練の実施。
	成果指標	自主防災会(291組織)における女性役員率(3割)	30.20%		女性役員／役員総数	
10年度	活動指標	女性の視点を取り入れた避難所運営講座の実施	1回／年度		1回／年度	・避難所運営会議等で、マニュアル策定へのアドバイスをを行う。 ・ボランティアコーディネータ養成講座で、男女双方の視点を取り入れたカリキュラムとする。 ・女性の視点を取り入れた避難所運営訓練の実施。
	成果指標	自主防災会(291組織)における女性役員率(3割)	30.20%		女性役員／役員総数	
11年度	活動指標	女性の視点を取り入れた避難所運営講座の実施	1回／年度		1回／年度	・避難所運営会議等で、マニュアル策定へのアドバイスをを行う。 ・ボランティアコーディネータ養成講座で、男女双方の視点を取り入れたカリキュラムとする。 ・女性の視点を取り入れた避難所運営訓練の実施。
	成果指標	自主防災会(291組織)における女性役員率(3割)	30.20%		女性役員／役員総数	
12年度	活動指標	女性の視点を取り入れた避難所運営講座の実施	1回／年度		1回／年度	・避難所運営会議等で、マニュアル策定へのアドバイスをを行う。 ・ボランティアコーディネータ養成講座で、男女双方の視点を取り入れたカリキュラムとする。 ・女性の視点を取り入れた避難所運営訓練の実施。
	成果指標	自主防災会(291組織)における女性役員率(3割)	30.20%		女性役員／役員総数	

5 関連する計画等

1	沼津市地震・津波対策アクションプラン
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	自主防災会	自治会
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	危機管理課
担当者(電話)	多田(2555)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	(20)	男女共同参画の視点をもった防災対策の推進	女性消防団員の活動の充実や、入団を促進するとともに、基本団員数の増加を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

女性が基本団員として活動することにより、市民や被災者側の目線で新たな視点からの活動が期待できる。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

女性が基本団員として消防団活動を実施するにあたり、女性として可能な活動を確認及び検討する。また、女性の基本団員数の増加を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る	1回／年度		1回／年度	・自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図った。 ・各種イベントにおいて、入団促進を図った。
	成果指標	消防団員定数(999人)における女性基本団員(1%)	1%		女性基本団員／団員定数	・女性が、活動しやすい環境作りについて、消防団幹部と検討を行った。
9年度	活動指標	自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る	1回／年度		1回／年度	・自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る。
	成果指標	消防団員定数(999人)における女性基本団員(1%)	1%		女性基本団員／団員定数	・各種イベントにおいて、入団促進を図る。 ・女性が、活動しやすい環境作りについて、消防団幹部と検討を行う。
10年度	活動指標	自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る	1回／年度		1回／年度	・自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る。
	成果指標	消防団員定数(999人)における女性基本団員(1%)	1%		女性基本団員／団員定数	・各種イベントにおいて、入団促進を図る。 ・女性が、活動しやすい環境作りについて、消防団幹部と検討を行う。
11年度	活動指標	自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る	1回／年度		1回／年度	・自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る。
	成果指標	消防団員定数(999人)における女性基本団員(1%)	1%		女性基本団員／団員定数	・各種イベントにおいて、入団促進を図る。 ・女性が、活動しやすい環境作りについて、消防団幹部と検討を行う。
12年度	活動指標	自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る	1回／年度		1回／年度	・自治会役員と消防団幹部と意見交換を行い入団促進を図る。
	成果指標	消防団員定数(999人)における女性基本団員(1%)	1%		女性基本団員／団員定数	・各種イベントにおいて、入団促進を図る。 ・女性が、活動しやすい環境作りについて、消防団幹部と検討を行う。

5 関連する計画等

1	なし
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	連合自治会	自治会
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校教育課
担当者(電話)	川口みずき(2786)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I	1	(3)	教育・保育の場でのジェンダー平等意識の醸成	男女共生に関する研修や講座の情報を提供し、校内研修会の開催や授業実践を促す。 学校の授業において、男女共生に係る内容を扱うとともに、保護者へ実践を伝えることで、家庭への啓発を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

児童生徒の男女共生意識を育成することにより、将来、職場・家庭・地域で互いに協力し合って生活する態度を育てるとともに、保護者の男女共生意識を高める。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・児童生徒の発達段階に応じて、男女の平等や相互の理解、男女が共同して社会に参加することの重要性について、指導の充実を図る。
・学校教育活動における男女共生に係る取組について保護者が直に触れることができるようにする。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	学校への情報提供	3回		情報提供の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・人権教育に関する研修会や講座について、教育委員会から学校へ情報提供する。 ・男女共生意識を育む内容や教材を、道徳や学級活動、教科等の授業で扱う。 ・学級懇談や学年懇談等を通じて、男女共生に関する取組や実践を紹介し、保護者へ啓発を図る。
	成果指標	授業実施	85%		授業実施割合 (年3回／校)	
9年度	活動指標	学校への情報提供	3回		情報提供の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・人権教育に関する研修会や講座について、教育委員会から学校へ情報提供する。 ・男女共生意識を育む内容や教材を、道徳や学級活動、教科等の授業で扱う。 ・学級懇談や学年懇談等を通じて、男女共生に関する取組や実践を紹介し、保護者へ啓発を図る。
	成果指標	授業実施	85%		授業実施割合 (年3回／校)	
10年度	活動指標	学校への情報提供	3回		情報提供の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・人権教育に関する研修会や講座について、教育委員会から学校へ情報提供する。 ・男女共生意識を育む内容や教材を、道徳や学級活動、教科等の授業で扱う。 ・学級懇談や学年懇談等を通じて、男女共生に関する取組や実践を紹介し、保護者へ啓発を図る。
	成果指標	授業実施	85%		授業実施割合 (年3回／校)	
11年度	活動指標	学校への情報提供	3回		情報提供の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・人権教育に関する研修会や講座について、教育委員会から学校へ情報提供する。 ・男女共生意識を育む内容や教材を、道徳や学級活動、教科等の授業で扱う。 ・学級懇談や学年懇談等を通じて、男女共生に関する取組や実践を紹介し、保護者へ啓発を図る。
	成果指標	授業実施	85%		授業実施割合 (年3回／校)	
12年度	活動指標	学校への情報提供	3回		情報提供の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・人権教育に関する研修会や講座について、教育委員会から学校へ情報提供する。 ・男女共生意識を育む内容や教材を、道徳や学級活動、教科等の授業で扱う。 ・学級懇談や学年懇談等を通じて、男女共生に関する取組や実践を紹介し、保護者へ啓発を図る。
	成果指標	授業実施	85%		授業実施割合 (年3回／校)	

5 関連する計画等

1	教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	小中学校	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校教育課
担当者(電話)	川口みずき(2786)

基本目標	施策の方向性	具体的施策	施策の内容
I	1	(3) 教育・保育の場でのジェンダー平等意識の醸成	学校教育において、保育・介護・職業等の体験学習を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

児童生徒の体験的な学習の充実を図り、児童生徒が自分の未来を主体的にデザインする力を育む。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・性や年齢等に関わらず意識的に能力を発揮できることを実際に働く人たちから学ぶ。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		体験学習を位置付けている学校の割合／年	・学校において、総合的な学習の時間等を活用し、幼保こども園・福祉施設等の生活体験学習を行う。 ・CSや地域の人材・企業を活用し、多種多様な職業体験の場や機会を確保し、体験的な職業学習を行う。
	成果指標	体験学習の実施	100%		実施した学校の割合／年	
9年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		体験学習を位置付けている学校の割合／年	・学校において、総合的な学習の時間等を活用し、幼保こども園・福祉施設等の生活体験学習を行う。 ・CSや地域の人材・企業を活用し、多種多様な職業体験の場や機会を確保し、体験的な職業学習を行う。
	成果指標	体験学習の実施	100%		実施した学校の割合／年	
10年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		体験学習を位置付けている学校の割合／年	・学校において、総合的な学習の時間等を活用し、幼保こども園・福祉施設等の生活体験学習を行う。 ・CSや地域の人材・企業を活用し、多種多様な職業体験の場や機会を確保し、体験的な職業学習を行う。
	成果指標	体験学習の実施	100%		実施した学校の割合／年	
11年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		体験学習を位置付けている学校の割合／年	・学校において、総合的な学習の時間等を活用し、幼保こども園・福祉施設等の生活体験学習を行う。 ・CSや地域の人材・企業を活用し、多種多様な職業体験の場や機会を確保し、体験的な職業学習を行う。
	成果指標	体験学習の実施	100%		実施した学校の割合／年	
12年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		体験学習を位置付けている学校の割合／年	・学校において、総合的な学習の時間等を活用し、幼保こども園・福祉施設等の生活体験学習を行う。 ・CSや地域の人材・企業を活用し、多種多様な職業体験の場や機会を確保し、体験的な職業学習を行う。
	成果指標	体験学習の実施	100%		実施した学校の割合／年	

5 関連する計画等

1	教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	小中学校	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校教育課
担当者(電話)	川口みずき(2786)

基本目標	施策の方向性	具体的施策	施策の内容
I	1	(3) 教育・保育の場でのジェンダー平等意識の醸成	性別にかかわらず個性にあった、多様なキャリアを選択できる進路指導を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

男女共生の意義や重要性について、理解を深める機会を増やし、多様な価値観が尊重される社会を築く素地を養う。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・性別による固定観念にとらわれず、多様な職業選択を促すための授業や、役割分担の固定観念を減らすための指導を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		進路指導を位置付けている中学校の割合／年	・キャリア教育に関する市内の実践例や学校と関わる団体や企業の紹介をする。 ・ジェンダーにとらわれない、自分らしい生き方を実現できるような学習や体験活動を実施する。
	成果指標	授業実施	12／18校		ジェンダーを意識した授業実践中学校数／年	
9年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		進路指導を位置付けている中学校の割合／年	・キャリア教育に関する市内の実践例や学校と関わる団体や企業の紹介をする。 ・ジェンダーにとらわれない、自分らしい生き方を実現できるような学習や体験活動を実施する。
	成果指標	授業実施	12／18校		ジェンダーを意識した授業実践中学校数／年	
10年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		進路指導を位置付けている中学校の割合／年	・キャリア教育に関する市内の実践例や学校と関わる団体や企業の紹介をする。 ・ジェンダーにとらわれない、自分らしい生き方を実現できるような学習や体験活動を実施する。
	成果指標	授業実施	12／18校		ジェンダーを意識した授業実践中学校数／年	
11年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		進路指導を位置付けている中学校の割合／年	・キャリア教育に関する市内の実践例や学校と関わる団体や企業の紹介をする。 ・ジェンダーにとらわれない、自分らしい生き方を実現できるような学習や体験活動を実施する。
	成果指標	授業実施	12／18校		ジェンダーを意識した授業実践中学校数／年	
12年度	活動指標	教育課程への位置付け	100%		進路指導を位置付けている中学校の割合／年	・キャリア教育に関する市内の実践例や学校と関わる団体や企業の紹介をする。 ・ジェンダーにとらわれない、自分らしい生き方を実現できるような学習や体験活動を実施する。
	成果指標	授業実施	12／18校		ジェンダーを意識した授業実践中学校数／年	

5 関連する計画等

1	教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	中学校	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校教育課
担当者(電話)	川口みずき(2786)

基本目標	施策の方向性	具体的施策	施策の内容
I	2	(4) 多様な性のあり方の理解増進と環境整備	小中学校における性教育・性の尊重にかかる教材を整備するとともに、各学校で、児童・生徒に対して包括的性教育を行い、性に対する支援体制の確立を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

児童生徒が性に関して正しく理解し、行動できるよう、指導・支援をしていく体制を整える。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・命の大切さや個人としての尊厳を重んじる内容とした性に関する指導を行う。
・教育活動全体を通して、児童生徒が性に関する不安や悩みを相談できる体制を学校で整える。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・学習指導要領に則り、保健体育や学級活動において、性に関する授業を実施する。 ・教材「こころとからだの教育ガイダンス」を活用して、発達段階に応じた指導を行う。
	成果指標	授業実施	80%		教材を活用した授業実施割合／年	・児童生徒が、SCや教職員に相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
9年度	活動指標	学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・学習指導要領に則り、保健体育や学級活動において、性に関する授業を実施する。 ・教材「こころとからだの教育ガイダンス」を活用して、発達段階に応じた指導を行う。
	成果指標	授業実施	80%		教材を活用した授業実施割合／年	・児童生徒が、SCや教職員に相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
10年度	活動指標	学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・学習指導要領に則り、保健体育や学級活動において、性に関する授業を実施する。 ・教材「こころとからだの教育ガイダンス」を活用して、発達段階に応じた指導を行う。
	成果指標	授業実施	80%		教材を活用した授業実施割合／年	・児童生徒が、SCや教職員に相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
11年度	活動指標	学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・学習指導要領に則り、保健体育や学級活動において、性に関する授業を実施する。 ・教材「こころとからだの教育ガイダンス」を活用して、発達段階に応じた指導を行う。
	成果指標	授業実施	80%		教材を活用した授業実施割合／年	・児童生徒が、SCや教職員に相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
12年度	活動指標	学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・学習指導要領に則り、保健体育や学級活動において、性に関する授業を実施する。 ・教材「こころとからだの教育ガイダンス」を活用して、発達段階に応じた指導を行う。
	成果指標	授業実施	80%		教材を活用した授業実施割合／年	・児童生徒が、SCや教職員に相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。

5 関連する計画等

1	教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	小中学校	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校教育課
担当者(電話)	川口みずき(2786)

基本目標	施策の方向性	具体的施策	施策の内容
Ⅱ	3	(6) ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶に向けた啓発・防止対策の推進	教育の場でのハラスメントの把握を行い、防止に関する啓発を行うとともに、相談体制を充実する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

・教育の場において、ハラスメントを防止する。
・不安を抱える、または、被害に遭ってしまった教職員が安心して相談し、助言を得られる支援体制を整える。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・個人としての尊厳を重んじる視点から、ハラスメントの根絶を目指す。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	事前把握・相談体制	2回		人事面談の実施回数／年	・各学校にセクハラ防止担当を配置し、担当が相談窓口となる。 ・教職員を対象として、SCに相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
	成果指標	面談における聴取	90%		面談において現状把握を行った学校の割合／年	・教職員に向けた研修会において、相談機関や相談方法を周知したり、人事面談の際に管理職が個々に現状を聞き取り、把握に努める。
9年度	活動指標	事前把握・相談体制	2回		人事面談の実施回数／年	・各学校にセクハラ防止担当を配置し、担当が相談窓口となる。 ・教職員を対象として、SCに相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
	成果指標	面談における聴取	90%		面談において現状把握を行った学校の割合／年	・教職員に向けた研修会において、相談機関や相談方法を周知したり、人事面談の際に管理職が個々に現状を聞き取り、把握に努める。
10年度	活動指標	事前把握・相談体制	2回		人事面談の実施回数／年	・各学校にセクハラ防止担当を配置し、担当が相談窓口となる。 ・教職員を対象として、SCに相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
	成果指標	面談における聴取	90%		面談において現状把握を行った学校の割合／年	・教職員に向けた研修会において、相談機関や相談方法を周知したり、人事面談の際に管理職が個々に現状を聞き取り、把握に努める。
11年度	活動指標	事前把握・相談体制	2回		人事面談の実施回数／年	・各学校にセクハラ防止担当を配置し、担当が相談窓口となる。 ・教職員を対象として、SCに相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
	成果指標	面談における聴取	90%		面談において現状把握を行った学校の割合／年	・教職員に向けた研修会において、相談機関や相談方法を周知したり、人事面談の際に管理職が個々に現状を聞き取り、把握に努める。
12年度	活動指標	事前把握・相談体制	2回		人事面談の実施回数／年	・各学校にセクハラ防止担当を配置し、担当が相談窓口となる。 ・教職員を対象として、SCに相談できる体制をとり、相談体制の充実を図る。
	成果指標	面談における聴取	90%		面談において現状把握を行った学校の割合／年	・教職員に向けた研修会において、相談機関や相談方法を周知したり、人事面談の際に管理職が個々に現状を聞き取り、把握に努める。

5 関連する計画等

1	教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	小中学校	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校教育課
担当者(電話)	川口みずき(2786)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(11)	すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの取組推進	教職員の校務分掌や勤務に関して、個々の強みを生かして学校運営に携わること、時間外勤務の縮減に向けた取組のある組織を構築する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

・職務上の責任を果たす一方、それぞれの地域・家庭においても男女共生の視点をもち、連携・協力して活動していくことができるよう、時間外勤務の縮小を図る。
・管理職がそれぞれの個性を発揮し、学校運営を行っていく。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・互いに助け合い、協力し合える体制や雰囲気づくりを大切にして、休暇が取得できるように働き掛ける。
・男女が対等な立場で支え合い、助け合える職場をつくっていただけるよう働き掛ける。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	各学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・勤務時間管理ソフトを活用し、教職員の勤務時間を管理職が把握して、多忙化軽減に努める。 ・児童生徒への教育的効果は図りながら、行事や取組内容の精選や工夫を行う。
	成果指標	時間外勤務の減少率	80%		減少した学校の割合／年 (対 前年度比)	・教務主任や主幹教諭に女性を積極的に登用し、意図的な管理職育成を行う。
9年度	活動指標	各学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・勤務時間管理ソフトを活用し、教職員の勤務時間を管理職が把握して、多忙化軽減に努める。 ・児童生徒への教育的効果は図りながら、行事や取組内容の精選や工夫を行う。
	成果指標	時間外勤務の減少率	80%		減少した学校の割合／年 (対 前年度比)	・教務主任や主幹教諭に女性を積極的に登用し、意図的な管理職育成を行う。
10年度	活動指標	各学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・勤務時間管理ソフトを活用し、教職員の勤務時間を管理職が把握して、多忙化軽減に努める。 ・児童生徒への教育的効果は図りながら、行事や取組内容の精選や工夫を行う。
	成果指標	時間外勤務の減少率	80%		減少した学校の割合／年 (対 前年度比)	・教務主任や主幹教諭に女性を積極的に登用し、意図的な管理職育成を行う。
11年度	活動指標	各学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・勤務時間管理ソフトを活用し、教職員の勤務時間を管理職が把握して、多忙化軽減に努める。 ・児童生徒への教育的効果は図りながら、行事や取組内容の精選や工夫を行う。
	成果指標	時間外勤務の減少率	80%		減少した学校の割合／年 (対 前年度比)	・教務主任や主幹教諭に女性を積極的に登用し、意図的な管理職育成を行う。
12年度	活動指標	各学校への取組の周知	3回		周知の回数／年 (校長会・教頭会・研修会等)	・勤務時間管理ソフトを活用し、教職員の勤務時間を管理職が把握して、多忙化軽減に努める。 ・児童生徒への教育的効果は図りながら、行事や取組内容の精選や工夫を行う。
	成果指標	時間外勤務の減少率	80%		減少した学校の割合／年 (対 前年度比)	・教務主任や主幹教諭に女性を積極的に登用し、意図的な管理職育成を行う。

5 関連する計画等

1	教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	小中学校	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校教育課
担当者(電話)	川口みずき(2786)

基本目標	施策の方向性	具体的施策	施策の内容
Ⅲ	6	(14) 女性の能力発揮のための支援と管理職への積極的登用の推進	女性管理職候補者を積極的に育成し、登用割合の増加につながる取組を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

・性別に関わらず、個人の能力や適性を生かす。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

・女性管理職の登用に関して、意向や希望を聴取する機会を設ける。
・聴取した内容をもとに、ワークライフバランスを支援する制度の整備や、多様な働き方の促進のための方策を検討する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	意向や希望の把握	2回		人事面談の実施回数／年	・教職員のキャリアステージに応じた研修体制(市中堅研・マネジメント研・育休復帰者研 等)を組む。 ・女性指導者研修会を開催し、キャリアアップへの意識付けやロールモデルを示す。 ・意向や希望を聴取する機会を設ける。
	成果指標	女性指導者育成のための研修会実施	2回		実施回数／年	
9年度	活動指標	意向や希望の把握	2回		人事面談の実施回数／年	・教職員のキャリアステージに応じた研修体制(市中堅研・マネジメント研・育休復帰者研 等)を組む。 ・女性指導者研修会を開催し、キャリアアップへの意識付けやロールモデルを示す。 ・意向や希望を聴取する機会を設ける。
	成果指標	女性指導者育成のための研修会実施	2回		実施回数／年	
10年度	活動指標	意向や希望の把握	2回		人事面談の実施回数／年	・教職員のキャリアステージに応じた研修体制(市中堅研・マネジメント研・育休復帰者研 等)を組む。 ・女性指導者研修会を開催し、キャリアアップへの意識付けやロールモデルを示す。 ・意向や希望を聴取する機会を設ける。
	成果指標	女性指導者育成のための研修会実施	2回		実施回数／年	
11年度	活動指標	意向や希望の把握	2回		人事面談の実施回数／年	・教職員のキャリアステージに応じた研修体制(市中堅研・マネジメント研・育休復帰者研 等)を組む。 ・女性指導者研修会を開催し、キャリアアップへの意識付けやロールモデルを示す。 ・意向や希望を聴取する機会を設ける。
	成果指標	女性指導者育成のための研修会実施	2回		実施回数／年	
12年度	活動指標	意向や希望の把握	2回		人事面談の実施回数／年	・教職員のキャリアステージに応じた研修体制(市中堅研・マネジメント研・育休復帰者研 等)を組む。 ・女性指導者研修会を開催し、キャリアアップへの意識付けやロールモデルを示す。 ・意向や希望を聴取する機会を設ける。
	成果指標	女性指導者育成のための研修会実施	2回		実施回数／年	

5 関連する計画等

1	教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	小中学校	
2	教職員研修センター	
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	学校施設課
担当者(電話)	橋本(内2772)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
36 II	4	(9)	生活困窮者の困難な問題を抱える人への支援	安心して学校生活を送ることができるよう、市内全公立小・中学校に生理用品を設置する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

経済的に困窮している場合に限らず、生理について安心して学校生活を送ることができる環境を整える。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

生理は自然な生理現象であるにもかかわらず、話題にしにくいものとされがちであるため、学校に生理用品が常備されることで、生理について話しやすい環境づくりに繋がり、性別に関係なく正しい知識と理解が広がるきっかけとなる。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	生理用品設置校数	35		回／年度	・設置箇所数や方法について、養護教諭や保健委員の児童生徒等と相談しながら、各学校の状況により工夫する。 ・設置に関するメッセージを掲示することで、周知を図る。
	成果指標	生理用品設置校数	100%		実施校数／市内公立学校数	
9年度	活動指標	生理用品設置校数	34		回／年度	・設置箇所数や方法について、養護教諭や保健委員の児童生徒等と相談しながら、各学校の状況により工夫する。 ・設置に関するメッセージを掲示することで、周知を図る。
	成果指標	生理用品設置校数	100%		実施校数／市内公立学校数	
10年度	活動指標	生理用品設置校数	34		回／年度	・設置箇所数や方法について、養護教諭や保健委員の児童生徒等と相談しながら、各学校の状況により工夫する。 ・設置に関するメッセージを掲示することで、周知を図る。
	成果指標	生理用品設置校数	100%		実施校数／市内公立学校数	
11年度	活動指標	生理用品設置校数	33		回／年度	・設置箇所数や方法について、養護教諭や保健委員の児童生徒等と相談しながら、各学校の状況により工夫する。 ・設置に関するメッセージを掲示することで、周知を図る。
	成果指標	生理用品設置校数	100%		実施校数／市内公立学校数	
12年度	活動指標	生理用品設置校数	32		回／年度	・設置箇所数や方法について、養護教諭や保健委員の児童生徒等と相談しながら、各学校の状況により工夫する。 ・設置に関するメッセージを掲示することで、周知を図る。
	成果指標	生理用品設置校数	100%		実施校数／市内公立学校数	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	教職員研修センター
担当者(電話)	青木 崇人 (951-3425/5361)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I II	1	2	教育・保育の場での人権尊重に関する教育の充実	教職員の人権感覚を高めるため、教職員対象の各種研修の機会に、子供一人一人を大切に授業づくり、学級経営等についての指導を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

教職員の人権感覚を高めるとともに、人権に対する正しい理解を深める。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

教職員の個性、分掌等を考慮して、研修や個別支援を計画・実施する。特に、中堅や管理職を対象とする研修において、ジェンダーの視点も含めた人権感覚について触れていく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	若手教員研修の実施	3回/年度		回数/年度	- 各種研修会の企画・運営、対象者への研修会参加の通知を行う。 - 管理職を通じて、対象者への研修参加の奨励、推薦を依頼する。 - 企画する各種研修において、ジェンダーの視点も含めた人権感覚の醸成を図る。
	成果指標	参加者アンケート回答 満足度	80%		「満足」と回答した割合	
9年度	活動指標	若手教員研修の実施	3回/年度		回数/年度	- 各種研修会の企画・運営、対象者への研修会参加の通知を行う。 - 管理職を通じて、対象者への研修参加の奨励、推薦を依頼する。 - 企画する各種研修において、ジェンダーの視点も含めた人権感覚の醸成を図る。
	成果指標	参加者アンケート回答 満足度	80%		「満足」と回答した割合	
10年度	活動指標	若手教員研修の実施	3回/年度		回数/年度	- 各種研修会の企画・運営、対象者への研修会参加の通知を行う。 - 管理職を通じて、対象者への研修参加の奨励、推薦を依頼する。 - 企画する各種研修において、ジェンダーの視点も含めた人権感覚の醸成を図る。
	成果指標	参加者アンケート回答 満足度	80%		「満足」と回答した割合	
11年度	活動指標	若手教員研修の実施	3回/年度		回数/年度	- 各種研修会の企画・運営、対象者への研修会参加の通知を行う。 - 管理職を通じて、対象者への研修参加の奨励、推薦を依頼する。 - 企画する各種研修において、ジェンダーの視点も含めた人権感覚の醸成を図る。
	成果指標	参加者アンケート回答 満足度	80%		「満足」と回答した割合	
12年度	活動指標	若手教員研修の実施	3回/年度		回数/年度	- 各種研修会の企画・運営、対象者への研修会参加の通知を行う。 - 管理職を通じて、対象者への研修参加の奨励、推薦を依頼する。 - 企画する各種研修において、ジェンダーの視点も含めた人権感覚の醸成を図る。
	成果指標	参加者アンケート回答 満足度	80%		「満足」と回答した割合	

5 関連する計画等

1	沼津市教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	学校教育課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	文化政策課
担当者(電話)	大木 圭一郎(内2791)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
3 I	1	(1)	ジェンダー平等に関する情報収集・情報発信	文化政策課所管施設の博物館等において、年齢や性別にとらわれず誰もが楽しみながら学べる展示に取り組んでいく。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

文化政策課所管施設で行っている様々な展示や企画を、男女共同参画に対する理解を深め、生涯にわたる生きがいづくりを支援する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

それぞれの施設において、多くの方々が興味を抱くよう、年齢や性別にとらわれず、誰もが楽しめる展示に取り組んでいく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	学校を対象とした生活体験(歴民)	15		実施校数	・老若男女、性別年齢問わず地域の文化や歴史を学ぶことができる体験実施や企画展開催
	成果指標	企画展開催時の来館者(明治)	1.50%		開催時の平均入館者数/開催時以外の平均入館者数	
9年度	活動指標	学校を対象とした生活体験(歴民)	15		実施校数	・老若男女、性別年齢問わず地域の文化や歴史を学ぶことができる体験実施や企画展開催
	成果指標	企画展開催時の来館者(明治)	1.50%		開催時の平均入館者数/開催時以外の平均入館者数	
10年度	活動指標	学校を対象とした生活体験(歴民)	15		実施校数	・老若男女、性別年齢問わず地域の文化や歴史を学ぶことができる体験実施や企画展開催
	成果指標	企画展開催時の来館者(明治)	1.50%		開催時の平均入館者数/開催時以外の平均入館者数	
11年度	活動指標	学校を対象とした生活体験(歴民)	15		実施校数	・老若男女、性別年齢問わず地域の文化や歴史を学ぶことができる体験実施や企画展開催
	成果指標	企画展開催時の来館者(明治)	1.50%		開催時の平均入館者数/開催時以外の平均入館者数	
12年度	活動指標	学校を対象とした生活体験(歴民)	15		実施校数	・老若男女、性別年齢問わず地域の文化や歴史を学ぶことができる体験実施や企画展開催
	成果指標	企画展開催時の来館者(明治)	1.50%		開催時の平均入館者数/開催時以外の平均入館者数	

5 関連する計画等

1	沼津市教育基本構想
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	生涯学習課
担当者(電話)	野田(内2864)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I	2	(5)	国際交流等を通じた多様な価値観への理解促進	青少年健全育成事業を実施し、青少年が男女共同参画を取り上げる機会を提供する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

青少年を対象とした各事業を通じて、青少年の健全な育成を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別に関わらず、青少年が健やかに成長できるような環境を整える。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	開催回数	3回		各事業の開催回数	①わたしの主張大会、②高校生しゃべり場inぬまづ、③二十歳の議会を開催し、各世代の男女に意見発表の場を設ける。
	成果指標	参加者数	475人		各事業への参加者数及び傍聴者数	
9年度	活動指標	開催回数	3回		各事業の開催回数	①わたしの主張大会、②高校生しゃべり場inぬまづ、③二十歳の議会を開催し、各世代の男女に意見発表の場を設ける。
	成果指標	参加者数	490人		各事業への参加者数及び傍聴者数	
10年度	活動指標	開催回数	3回		各事業の開催回数	①わたしの主張大会、②高校生しゃべり場inぬまづ、③二十歳の議会を開催し、各世代の男女に意見発表の場を設ける。
	成果指標	参加者数	505人		各事業への参加者数及び傍聴者数	
11年度	活動指標	開催回数	3回		各事業の開催回数	①わたしの主張大会、②高校生しゃべり場inぬまづ、③二十歳の議会を開催し、各世代の男女に意見発表の場を設ける。
	成果指標	参加者数	520人		各事業への参加者数及び傍聴者数	
12年度	活動指標	開催回数	3回		各事業の開催回数	①わたしの主張大会、②高校生しゃべり場inぬまづ、③二十歳の議会を開催し、各世代の男女に意見発表の場を設ける。
	成果指標	参加者数	535人		各事業への参加者数及び傍聴者数	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	生涯学習課
担当者(電話)	重田(内2863)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援	市民の生きがいづくりに繋がる学習機会の提供などを通じて、年齢や性別に関係なく、誰もが学ぶ楽しさや仲間づくりの喜びを実感できる環境を整える。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

各種講座や学習成果発表の場の提供を通じて、市民の生きがいや豊かな人生に繋がる生涯学習活動を支援するとともに、各種事業の実施により、年齢に関係なく健やかな生活に繋がることを目指す。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別に関係なく、誰もが学ぶ楽しさや仲間づくりの喜びを実感できる環境を整える。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	開催回数	18回		各事業の開催回数	【実施予定】 ・市民カレッジ(PNコース3回・LAコース4回) ・自信が持てる子育て講座(9回) ・さんさん学習フェスティバル(2日間)
	成果指標	参加者数	3,800人		各事業への参加者数	
9年度	活動指標	開催回数	19回		各事業の開催回数	【実施予定】 ・市民カレッジ(PNコース3回・LAコース5回) ・自信が持てる子育て講座(9回) ・さんさん学習フェスティバル(2日間)
	成果指標	参加者数	4,200人		各事業への参加者数	
10年度	活動指標	開催回数	20回		各事業の開催回数	【実施予定】 ・市民カレッジ(PNコース3回・LAコース6回) ・自信が持てる子育て講座(9回) ・さんさん学習フェスティバル(2日間)
	成果指標	参加者数	4,600人		各事業への参加者数	
11年度	活動指標	開催回数	21回		各事業の開催回数	【実施予定】 ・市民カレッジ(PNコース3回・LAコース7回) ・自信が持てる子育て講座(9回) ・さんさん学習フェスティバル(2日間)
	成果指標	参加者数	5,000人		各事業への参加者数	
12年度	活動指標	開催回数	22回		各事業の開催回数	【実施予定】 ・市民カレッジ(PNコース3回・LAコース8回) ・自信が持てる子育て講座(9回) ・さんさん学習フェスティバル(2日間)
	成果指標	参加者数	5,400人		各事業への参加者数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市教育基本構想
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	関係各課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	生涯学習課 青少年教育センター
担当者(電話)	大藤(055-951-3440)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(9)	生活困窮等の困難な問題を抱える人への支援	教育相談推進事業において、悩みを抱える児童生徒に対して、家族を含めた問題状況の把握に努めるとともに、性別に関わらず固有の問題に的確に対応するため、相談員の資質向上に努める。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

不登校・進路・非行・子育てなどに悩む児童生徒とその保護者の悩みや不安の軽減、児童生徒の社会的自立を目指した支援を行う。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

悩みを抱える児童生徒に対して、家族を含めた状況の把握に努め、性別にとらわれず、個別能力に応じた支援を徹底する。また、支援する相談員の資質向上のための研修に積極的かつ定期的に取り組む。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	研修実施回数	9回		スーパーバイズ研修実施回数	精神科医や大学教授による具体的なケース検討とスーパーバイズを実施
	成果指標					
9年度	活動指標	研修実施回数	9回		スーパーバイズ研修実施回数	精神科医や大学教授による具体的なケース検討とスーパーバイズを実施
	成果指標					
10年度	活動指標	研修実施回数	9回		スーパーバイズ研修実施回数	精神科医や大学教授による具体的なケース検討とスーパーバイズを実施
	成果指標					
11年度	活動指標	研修実施回数	9回		スーパーバイズ研修実施回数	精神科医や大学教授による具体的なケース検討とスーパーバイズを実施
	成果指標					
12年度	活動指標	研修実施回数	9回		スーパーバイズ研修実施回数	精神科医や大学教授による具体的なケース検討とスーパーバイズを実施
	成果指標					

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	沼津市男女共同参画基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	関係各課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	生涯学習課
担当者(電話)	重田(内2863)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	(18)	地域社会における男女の対等な参画拡大に向けた支援	性別に関係なく、多様な立場を理解し合い、様々な意見が交わされる会となるよう、沼津市PTA連絡協議会の活動を支援する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

児童生徒の健全な育成を目的とする沼津市PTA連絡協議会の活動を支援する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別に関係なく、多様な立場を理解し合い、様々な意見が交わされる会となるよう、沼津市PTA連絡協議会の活動を支援する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	会議への出席数	6回		回数	PTA役員の選出については、性差のみによるものではなく、本人のやる気や資質等による登用を促進する。
	成果指標	全単位PTA会長のうち女性の割合	50%		女性PTA会長/全PTA会長	
9年度	活動指標	会議への出席数	6回		回数	PTA役員の選出については、性差のみによるものではなく、本人のやる気や資質等による登用を促進する。
	成果指標	全単位PTA会長のうち女性の割合	50%		女性PTA会長/全PTA会長	
10年度	活動指標	会議への出席数	6回		回数	PTA役員の選出については、性差のみによるものではなく、本人のやる気や資質等による登用を促進する。
	成果指標	全単位PTA会長のうち女性の割合	50%		女性PTA会長/全PTA会長	
11年度	活動指標	会議への出席数	6回		回数	PTA役員の選出については、性差のみによるものではなく、本人のやる気や資質等による登用を促進する。
	成果指標	全単位PTA会長のうち女性の割合	50%		女性PTA会長/全PTA会長	
12年度	活動指標	会議への出席数	6回		回数	PTA役員の選出については、性差のみによるものではなく、本人のやる気や資質等による登用を促進する。
	成果指標	全単位PTA会長のうち女性の割合	50%		女性PTA会長/全PTA会長	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	沼津市PTA連絡協議会	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	市立図書館
担当者(電話)	山本(952-1234)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I	1	(1)	ジェンダー平等に関する情報収集・情報発信	男女共同参画やDV防止等に関する図書の紹介コーナーを設置し、市民への情報提供及び啓発を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

男女共同参画に関する意識の醸成や、環境づくりのための情報提供及び広報活動の充実を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

男女共同参画週間(6月23日～29日)や、DV防止週間(11月12日～25日)に併せ、啓発ポスターの掲示、関連図書のコーナーの設置、目録の作成・配布等を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	行事に伴う図書コーナーの設置	3回		展示内容を変更して通年設置	6月の男女共同参画週間や、11月のDV防止週間に併せ、啓発ポスターの掲示、目録の作成・配布等を行う。 12月または1月に「LGBTパネル展」を開催し、「LGBTをわかったか」というアンケートを行う。
	成果指標	関連書籍の貸出し冊数	1,550冊		R8実績	
9年度	活動指標	行事に伴う図書コーナーの設置	3回		展示内容を変更して通年設置	6月の男女共同参画週間や、11月のDV防止週間に併せ、啓発ポスターの掲示、目録の作成・配布等を行う。 12月または1月に「LGBTパネル展」を開催し、「LGBTをわかったか」というアンケートを行う。
	成果指標	関連書籍の貸出し冊数	1,590冊		R9実績	
10年度	活動指標	行事に伴う図書コーナーの設置	3回		展示内容を変更して通年設置	6月の男女共同参画週間や、11月のDV防止週間に併せ、啓発ポスターの掲示、目録の作成・配布等を行う。 12月または1月に「LGBTパネル展」を開催し、「LGBTをわかったか」というアンケートを行う。
	成果指標	関連書籍の貸出し冊数	1,630冊		R10実績	
11年度	活動指標	行事に伴う図書コーナーの設置	3回		展示内容を変更して通年設置	6月の男女共同参画週間や、11月のDV防止週間に併せ、啓発ポスターの掲示、目録の作成・配布等を行う。 12月または1月に「LGBTパネル展」を開催し、「LGBTをわかったか」というアンケートを行う。
	成果指標	関連書籍の貸出し冊数	1,670冊		R11実績	
12年度	活動指標	行事に伴う図書コーナーの設置	3回		展示内容を変更して通年設置	6月の男女共同参画週間や、11月のDV防止週間に併せ、啓発ポスターの掲示、目録の作成・配布等を行う。 12月または1月に「LGBTパネル展」を開催し、「LGBTをわかったか」というアンケートを行う。
	成果指標	関連書籍の貸出し冊数	1,700冊		R12実績	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	市立図書館
担当者(電話)	山本(952-1234)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(12)	家庭における男性参画の促進	子どもが父親や祖父と一緒に本に親しみ、図書館を利用する機会を増やすとともに、男性が育児参加しやすい環境づくりにつなげる。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

女性が職業生活において活躍するためには、男性の育児参画が重要であるため、男性が主体的に育児参画するよう啓発する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

男性による読み聞かせの会を定期的に開催する。
また、絵本等の読み聞かせに関心のある方に向けた講座を開催する。この講座は、夫婦、家族及び友達同士など性別を問わず誰でも参加可能とする。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	講座参加者数	35		R8実績	読み聞かせ等を日頃から行っている講師等を招き、対象者を性別等で限定しない「読み聞かせ講座」を開催する。
	成果指標	参加者アンケートによる満足度	100%		「大変よい」、「よい」の合計	
9年度	活動指標	講座参加者数	35		R9実績	読み聞かせ等を日頃から行っている講師等を招き、対象者を性別等で限定しない「読み聞かせ講座」を開催する。
	成果指標	参加者アンケートによる満足度	100%		「大変よい」、「よい」の合計	
10年度	活動指標	講座参加者数	35		R10実績	読み聞かせ等を日頃から行っている講師等を招き、対象者を性別等で限定しない「読み聞かせ講座」を開催する。
	成果指標	参加者アンケートによる満足度	100%		「大変よい」、「よい」の合計	
11年度	活動指標	講座参加者数	35		R11実績	読み聞かせ等を日頃から行っている講師等を招き、対象者を性別等で限定しない「読み聞かせ講座」を開催する。
	成果指標	参加者アンケートによる満足度	100%		「大変よい」、「よい」の合計	
12年度	活動指標	講座参加者数	35		R12実績	読み聞かせ等を日頃から行っている講師等を招き、対象者を性別等で限定しない「読み聞かせ講座」を開催する。
	成果指標	参加者アンケートによる満足度	100%		「大変よい」、「よい」の合計	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	建設デザイン政策課
担当者(電話)	原(2628)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(14)	女性の能力発揮のための支援と管理職への積極的登用の推進	技術職の女性を増やすことで多様性を促進し、平等な機会を提供することで社会的公平性を実現し、持続可能な発展に寄与する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

沼津市における技術職員の採用を積極的に推進することで、地域社会全体の持続可能な発展を支える基盤を強化し、公共サービスやインフラ維持・改善において質の高い対応を実現する。また、技術職員を確保し、地方自治体の競争力を高め、未来志向の政策立案及び施策実行を可能とすることを目的とする

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

技術職員の採用施策において女性も活躍できる職場であることをアピールすることなどにより、女性の応募数を増やすとともに多様な人材を活用し、職場のダイバーシティを促進する。これにより、性別に関係なく能力を最大限に発揮できる体制を構築し、市全体の持続可能な発展に貢献する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	学校訪問などへの女性技術職員の派遣	5		訪問数/年度	・学校訪問などへの女性技術職員の派遣。 ・職業講話(地域自治課主催)への職員の派遣。
	成果指標	女性職員(技術職)の数	21		女性職員(技術職)の数	
9年度	活動指標	学校訪問などへの女性技術職員の派遣	5		訪問数/年度	・学校訪問などへの女性技術職員の派遣。 ・職業講話(地域自治課主催)への職員の派遣。
	成果指標	女性職員(技術職)の数	22		女性職員(技術職)の数	
10年度	活動指標	学校訪問などへの女性技術職員の派遣	5		訪問数/年度	・学校訪問などへの女性技術職員の派遣。 ・職業講話(地域自治課主催)への職員の派遣。
	成果指標	女性職員(技術職)の数	23		女性職員(技術職)の数	
11年度	活動指標	学校訪問などへの女性技術職員の派遣	5		訪問数/年度	・学校訪問などへの女性技術職員の派遣。 ・職業講話(地域自治課主催)への職員の派遣。
	成果指標	女性職員(技術職)の数	24		女性職員(技術職)の数	
12年度	活動指標	学校訪問などへの女性技術職員の派遣	5		訪問数/年度	・学校訪問などへの女性技術職員の派遣。 ・職業講話(地域自治課主催)への職員の派遣。
	成果指標	女性職員(技術職)の数	26		女性職員(技術職)の数	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	ぬまづプロモーション課	庁内
2	人事課	庁内
3	学校	事業所
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	健康づくり課
担当者(電話)	植松(内5354)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
23 II	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援	性に関する正しい知識、ジェンダー、人権、多様性などについての考え方を伝える包括的性教育を実施するとともに、将来の妊娠に向けて自分たちの健康に向き合うプレコンセプションケア※の重要性を啓発する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

妊娠についての知識を得る教育だけではなく、性交、避妊、ジェンダー、人権、多様性、人間関係、性暴力の防止なども含めた包括的性教育を行い、こどもや若者が人生において責任ある選択をするための知識やスキルの習得を図る。また、妊娠前の健康管理を促すプレコンセプションケアについて周知を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性と生殖に関して、男女では異なる身体的特徴があり、自分の意思で必要なヘルスケアを受けることができ尊厳と健康を守ることができるように多様性の視点を踏まえて啓発を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	講座開催回数	4回		年間開催件数	・ライフプラン講座：年4回開催予定
	成果指標	講座の理解度	100%		アンケートから算出	
9年度	活動指標	講座開催回数	4回		年間開催件数	・ライフプラン講座：年4回開催予定
	成果指標	講座の理解度	100%		アンケートから算出	
10年度	活動指標	講座開催回数	4回		年間開催件数	・ライフプラン講座：年4回開催予定
	成果指標	講座の理解度	100%		アンケートから算出	
11年度	活動指標	講座開催回数	4回		年間開催件数	・ライフプラン講座：年4回開催予定
	成果指標	講座の理解度	100%		アンケートから算出	
12年度	活動指標	講座開催回数	4回		年間開催件数	・ライフプラン講座：年4回開催予定
	成果指標	講座の理解度	100%		アンケートから算出	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市こども計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	市内高等学校等	NPO等
2	学校教育課	庁内
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	健康づくり課 検診・予防係
担当者(電話)	石塚(5354)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
24 II	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援	婦人がん検診会場(子宮頸がん・乳がん)に託児サービスを設置し、子育て中の親が安心して検診を受けられる環境を整備する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

市民の健康管理のための健(検)診事業を行う。また、健康に関する情報提供や相談体制の充実を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

男女一人ひとりが自分の健康を保持し、生涯を健康で暮らせるためのニーズにあった健(検)診および相談事業に取り組んでいく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	検診会場における託児所の設置	年2回		検診会場における託児所の設置回数	検診会場に託児所を設置し、利用希望者を受け入れる。
	成果指標	託児利用の充足率	100%		託児の利用者数／託児利用申込者数	
9年度	活動指標	検診会場における託児所の設置	年2回		検診会場における託児所の設置回数	検診会場に託児所を設置し、利用希望者を受け入れる。
	成果指標	託児利用の充足率	100%		託児の利用者数／託児利用申込者数	
10年度	活動指標	検診会場における託児所の設置	年2回		検診会場における託児所の設置回数	検診会場に託児所を設置し、利用希望者を受け入れる。
	成果指標	託児利用の充足率	100%		託児の利用者数／託児利用申込者数	
11年度	活動指標	検診会場における託児所の設置	年2回		検診会場における託児所の設置回数	検診会場に託児所を設置し、利用希望者を受け入れる。
	成果指標	託児利用の充足率	100%		託児の利用者数／託児利用申込者数	
12年度	活動指標	検診会場における託児所の設置	年2回		検診会場における託児所の設置回数	検診会場に託児所を設置し、利用希望者を受け入れる。
	成果指標	託児利用の充足率	100%		託児の利用者数／託児利用申込者数	

5 関連する計画等

1	第3次沼津市健康増進計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	国民健康保険課	庁内
2	沼津医師会	事業所
3	沼津情報・ビジネス専門学校	NPO等
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	健康づくり課
担当者(電話)	白岩(内5355)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
25 II	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援	健康経営の視点を取り入れ、従業員の健康づくりに取り組む市内事業所等に対し、「生活習慣病予防」や「こころの健康」「性差やライフステージに応じた女性特有の健康課題」に関する正しい知識の普及・啓発を行い、併せて健康相談等を実施する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

働き盛り世代を対象に、生活習慣病の発症予防のための正しい知識の普及と主体的かつ継続的な生活習慣改善の取り組みを支援する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

男性と女性の身体的、生理的な性差に基づく様々な健康問題について理解し、自分の健康を保持し生涯健康で生活していくための健康づくりに関する正しい知識の普及啓発を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	出張健康相談や健康講座の利用事業所数	18事業所/年度		利用事業所/年度	・健康経営支援事業の実施
	成果指標	アンケート調査結果	80%		満足と回答した企業の数/アンケート回答数	
9年度	活動指標	出張健康相談や健康講座の利用事業所数	20事業所/年度		利用事業所/年度	・健康経営支援事業の実施
	成果指標	アンケート調査結果	80%		満足と回答した企業の数/アンケート回答数	
10年度	活動指標	出張健康相談や健康講座の利用事業所数	22事業所/年度		利用事業所/年度	・健康経営支援事業の実施
	成果指標	アンケート調査結果	80%		満足と回答した企業の数/アンケート回答数	
11年度	活動指標	出張健康相談や健康講座の利用事業所数	24事業所/年度		利用事業所/年度	・健康経営支援事業の実施
	成果指標	アンケート調査結果	80%		満足と回答した企業の数/アンケート回答数	
12年度	活動指標	出張健康相談や健康講座の利用事業所数	26事業所/年度		利用事業所/年度	・健康経営支援事業の実施
	成果指標	アンケート調査結果	80%		満足と回答した企業の数/アンケート回答数	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	第3次沼津市健康増進計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	沼津商工会議所	事業所
2	商工振興課	庁内
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	健康づくり課
担当者(電話)	植松(内5354)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
48 III	5	(12)	家庭における男性参画の促進	夫婦で協力しながら子育てができるよう、育児実習や妊婦体験等を通して男性の育児・家事への参画意識を高める。また、グループワーク等により、夫婦(男女)の認識を共有し、親となる意識を養う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

妊婦とその夫への、親となる意識の啓発と母性保護に対する知識の普及を図る。また、夫婦で協力しながら子育てができるように、教育や技術指導を行うことで、妊娠期から子育て期にわたる不安の解消や育児の孤立化・虐待予防に努める。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

女性に負担が偏りがちな妊娠・出産・育児の過程において、男女が対等な家族の構成員として、互いに尊重・協力し合えるよう、男性も積極的に参加しやすく、産後の育児に直接役立つ実践的な講座を実施する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	講座の開催回数	16回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室:年16回開催予定
	成果指標	ウェルカムベビー教室における夫・パートナーの参加率	100%		夫・パートナー参加数/全参加者数	
9年度	活動指標	講座の開催回数	16回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室:年16回開催予定
	成果指標	ウェルカムベビー教室における夫・パートナーの参加率	100%		夫・パートナー参加数/全参加者数	
10年度	活動指標	講座の開催回数	16回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室:年16回開催予定
	成果指標	ウェルカムベビー教室における夫・パートナーの参加率	100%		夫・パートナー参加数/全参加者数	
11年度	活動指標	講座の開催回数	16回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室:年16回開催予定
	成果指標	ウェルカムベビー教室における夫・パートナーの参加率	100%		夫・パートナー参加数/全参加者数	
12年度	活動指標	講座の開催回数	16回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室:年16回開催予定
	成果指標	ウェルカムベビー教室における夫・パートナーの参加率	100%		夫・パートナー参加数/全参加者数	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市こども計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	こども未来創造課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	健康づくり課
担当者(電話)	植松(内5354)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
49 III	5	(12)	家庭における男性参画の促進	男性も参加しやすい食育講座や調理実習を開催し、家庭内における家事(食事作りなど)への積極的な関与を促す。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

「沼津市食育推進計画」に基づき、市民ひとり一人が生涯にわたって、望ましい食生活を身につけ、健康な心と体を保ち、豊かな人間性を育むことができるよう、正しい知識の普及・啓発を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

家庭における男性参画の視点から、積極的に家事(食事作り)への参加を促す学習機会の提供として、男性も参加しやすい食育講座や調理実習を開催する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	講座の開催回数	5回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室での離乳食クッキング: 年4回開催予定 ・親(パパ)と子での調理実習: 年1回開催予定
	成果指標	アンケート調査結果	80%		家事参加への意識が変化した人の数/アンケート回答数	
9年度	活動指標	講座の開催回数	5回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室での離乳食クッキング: 年4回開催予定 ・親(パパ)と子での調理実習: 年1回開催予定
	成果指標	アンケート調査結果	80%		家事参加への意識が変化した人の数/アンケート回答数	
10年度	活動指標	講座の開催回数	5回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室での離乳食クッキング: 年4回開催予定 ・親(パパ)と子での調理実習: 年1回開催予定
	成果指標	アンケート調査結果	80%		家事参加への意識が変化した人の数/アンケート回答数	
11年度	活動指標	講座の開催回数	5回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室での離乳食クッキング: 年4回開催予定 ・親(パパ)と子での調理実習: 年1回開催予定
	成果指標	アンケート調査結果	80%		家事参加への意識が変化した人の数/アンケート回答数	
12年度	活動指標	講座の開催回数	5回		年間開催件数	・ウェルカムベビー教室での離乳食クッキング: 年4回開催予定 ・親(パパ)と子での調理実習: 年1回開催予定
	成果指標	アンケート調査結果	80%		家事参加への意識が変化した人の数/アンケート回答数	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	第3次沼津市健康増進計画
3	第4次沼津市食育推進計画
4	沼津市こども計画

6 連携が必要な機関

1	こども未来創造課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	福祉企画課
担当者(電話)	山口(3166)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	(19)	市民団体等の活動支援・連携促進	市社会福祉協議会が実施する地域福祉ワークショップやボランティアの育成等に対する支援を通じ、地区社会福祉協議会や地域住民、事業者等、地域福祉の推進に向けた多様な主体の参加や連携を推進する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

市社会福祉協議会が実施する地域福祉ワークショップやボランティアの育成等に対する支援を通じ、地区社会福祉協議会や地域住民、事業者等、地域福祉の推進に向けた多様な主体の参加や連携を推進する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

ワークショップやボランティア養成講座等において、ジェンダー平等に関する教育を取り入れ、参加者が性別による偏見や不平等について理解する機会を提供する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	ちよいてつボランティア登録者数	260		ボランティア登録者数(年間)	ボランティア養成講座の実施、マッチング。モニタリング。
	成果指標	ちよいてつ利用回数	3,000		延べ利用回数(年間)	
9年度	活動指標	ちよいてつボランティア登録者数	260		ボランティア登録者数(年間)	ボランティア養成講座の実施、マッチング。モニタリング。
	成果指標	ちよいてつ利用回数	3,000		延べ利用回数(年間)	
10年度	活動指標	ちよいてつボランティア登録者数	260		ボランティア登録者数(年間)	ボランティア養成講座の実施、マッチング。モニタリング。
	成果指標	ちよいてつ利用回数	3,000		延べ利用回数(年間)	
11年度	活動指標	ちよいてつボランティア登録者数	260		ボランティア登録者数(年間)	ボランティア養成講座の実施、マッチング。モニタリング。
	成果指標	ちよいてつ利用回数	3,000		延べ利用回数(年間)	
12年度	活動指標	ちよいてつボランティア登録者数	260		ボランティア登録者数(年間)	ボランティア養成講座の実施、マッチング。モニタリング。
	成果指標	ちよいてつ利用回数	3,000		延べ利用回数(年間)	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	第5次沼津市地域福祉計画
3	第6次沼津市地域福祉活動計画
4	

6 連携が必要な機関

1	沼津市社会福祉協議会	NPO等
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	福祉企画課
担当者(電話)	井出(3166)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
IV	8	(20)	男女共同参画の視点をもった防災対策の推進	災害時要援護者避難支援計画に基づき、有事の際に活用するだけでなく、平常時の避難訓練や声掛け・見守り等に活用する避難行動要支援者名簿(同意者名簿)や個別避難計画を作成する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

災害時に要支援者の避難支援を行うため、避難行動要支援者名簿(同意者名簿)や個別避難計画を通じて、地域における支援体制の整備に取り組む。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

個々の状況や特性に応じた支援を行えるよう地域と協力しながら取り組む。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	要支援者名簿(同意者名簿)の作成	1回/年度		1回/年度	市から対象者に対して直接同意確認を行い、要支援者名簿(同意者名簿)を整備する。
	成果指標	要支援者名簿(同意者名簿)の登録率	32%		名簿登録率	
9年度	活動指標	要支援者名簿(同意者名簿)の作成	1回/年度		1回/年度	市から対象者に対して直接同意確認を行い、要支援者名簿(同意者名簿)を整備する。
	成果指標	要支援者名簿(同意者名簿)の登録率	34%		名簿登録率	
10年度	活動指標	要支援者名簿(同意者名簿)の作成	1回/年度		1回/年度	市から対象者に対して直接同意確認を行い、要支援者名簿(同意者名簿)を整備する。
	成果指標	要支援者名簿(同意者名簿)の登録率	36%		名簿登録率	
11年度	活動指標	要支援者名簿(同意者名簿)の作成	1回/年度		1回/年度	市から対象者に対して直接同意確認を行い、要支援者名簿(同意者名簿)を整備する。
	成果指標	要支援者名簿(同意者名簿)の登録率	38%		名簿登録率	
12年度	活動指標	要支援者名簿(同意者名簿)の作成	1回/年度		1回/年度	市から対象者に対して直接同意確認を行い、要支援者名簿(同意者名簿)を整備する。
	成果指標	要支援者名簿(同意者名簿)の登録率	40%		名簿登録率	

5 関連する計画等

1	沼津市災害時要援護者避難支援計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	危機管理課及び福祉事務所各課	庁内
2	静岡県疾病対策課及び東部保健所等	県
3	各自治会・各民生委員	地域
4	福祉専門職(ケアマネジャー等)	

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	社会福祉課
担当者(電話)	島岡(2063)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	3	(6)	ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶に向けた啓発・防止対策の推進	セクハラ・マタハラ・DV・性犯罪等の女性等への暴力防止に向けた啓発や防止関連情報を発信する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

重大な人権侵害で、被害者へ深刻な影響を及ぼすDVやセクハラなどの問題を、個人的なものにとどまらず社会的な問題としてとらえ、社会全体で防止できる意識づくりに取り組む。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

セクハラ・DV等が行われる背景には、昔ながらの男女についての考え方や格差(経済力など)が影響していることが多く、それらの考え方を変えていくことが重要である。そのためには正しい知識を学ぶ場や啓発の取り組みが必要。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	キャンペーンの開催	1回		実施回数 年1回	・市民意識調査を行い、市民のDV、セクハラ、マタハラに対する認識等を調査する ・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせて、市役所ロビーへのパープルリボン等の掲示、SNS等への掲載を行う。
	成果指標	相談窓口の認知度	35%		市民意識調査における数値	
9年度	活動指標	キャンペーンの開催	1回		実施回数 年1回	"
	成果指標	相談窓口の認知度	40%		市民意識調査における数値	
10年度	活動指標	キャンペーンの開催	1回		実施回数 年1回	"
	成果指標	相談窓口の認知度	45%		市民意識調査における数値	
11年度	活動指標	キャンペーンの開催	1回		実施回数 年1回	"
	成果指標	相談窓口の認知度	50%		市民意識調査における数値	
12年度	活動指標	キャンペーンの開催	1回		実施回数 年1回	"
	成果指標	相談窓口の認知度	60%		市民意識調査における数値	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(前期推進計画)
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	こども家庭課	庁内
2	地域自治課	庁内
3	沼津市立病院	庁内
4	沼津警察署	国・県

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	社会福祉課
担当者(電話)	島岡(2063)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	3	(7)	被害者への相談体制の充実と安全保護・自立支援	DV被害者の早期発見・相談体制づくりと相談員のスキル向上を図る。(性的マイノリティ・性犯罪の相談を含む)

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

DV被害者が一刻も早く安心できる環境を確保するため、被害者を早期に発見し適切な支援へつなげるための相談体制の整備を行うとともに、相談員のスキル向上を図り、複雑多様化する相談へ対応できる体制を整える。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

相談に来た被害者個人を尊重し、傾聴・共感・受容の姿勢で相談を受ける。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	DV相談件数	モニタリング指標		女性相談員へのDV相談件数	・相談員のスキル向上と相談体制の充実を図る。 ・無料法律・人権相談、法テラスなどを紹介する。
	成果指標	配偶者や交際相手等からの暴力・暴言件数 / 学校や職場でのハラスメント被害件数 / 経済的困窮件数	モニタリング指標		市民意識調査における数値	
9年度	活動指標	DV相談件数	モニタリング指標		女性相談員へのDV相談件数	・相談員のスキル向上と相談体制の充実を図る。 ・無料法律・人権相談、法テラスなどを紹介する。
	成果指標	配偶者や交際相手等からの暴力・暴言件数 / 学校や職場でのハラスメント被害件数 / 経済的困窮件数	モニタリング指標		市民意識調査における数値	
10年度	活動指標	DV相談件数	モニタリング指標		女性相談員へのDV相談件数	・相談員のスキル向上と相談体制の充実を図る。 ・無料法律・人権相談、法テラスなどを紹介する。
	成果指標	配偶者や交際相手等からの暴力・暴言件数 / 学校や職場でのハラスメント被害件数 / 経済的困窮件数	モニタリング指標		市民意識調査における数値	
11年度	活動指標	DV相談件数	モニタリング指標		女性相談員へのDV相談件数	・相談員のスキル向上と相談体制の充実を図る。 ・無料法律・人権相談、法テラスなどを紹介する。
	成果指標	配偶者や交際相手等からの暴力・暴言件数 / 学校や職場でのハラスメント被害件数 / 経済的困窮件数	モニタリング指標		市民意識調査における数値	
12年度	活動指標	DV相談件数	モニタリング指標		女性相談員へのDV相談件数	・相談員のスキル向上と相談体制の充実を図る。 ・無料法律・人権相談、法テラスなどを紹介する。
	成果指標	配偶者や交際相手等からの暴力・暴言件数 / 学校や職場でのハラスメント被害件数 / 経済的困窮件数	モニタリング指標		市民意識調査における数値	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(前期推進計画)
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	市民相談	庁内
2	法テラス	国・県
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	社会福祉課
担当者(電話)	島岡(2063)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	3	(7)	被害者への相談体制の充実と安全保護・自立支援	DV被害者の保護と安全な避難を支援するとともに、関係機関との連携を図り、被害者の自立に向けた生活支援(含、子どもの支援)と二次被害を起こさないよう支援体制を強化する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

DV被害者と同伴者の心身の安全確保のため安心した生活を守る体制を強化するとともに、関係機関との連携を図りDV被害者が新たな生活を始めるための生活基盤を整える。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

被害者の保護と安全な避難を支援するとともに、被害者情報の保護・管理を徹底する。
課題解決のために市役所相談窓口だけでなく、女性相談センター・児童相談所・警察と共通認識を持つ。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	一時保護件数	モニタリング指標		沼津市での一時保護所利用件数	・警察と情報を共有し、連携を強化する ・一時保護を実施する(保護命令に関する支援) ・一時保護時の子供への配慮
	成果指標					
9年度	活動指標	一時保護件数	モニタリング指標		沼津市での一時保護所利用件数	〃
	成果指標					
10年度	活動指標	一時保護件数	モニタリング指標		沼津市での一時保護所利用件数	〃
	成果指標					
11年度	活動指標	一時保護件数	モニタリング指標		沼津市での一時保護所利用件数	〃
	成果指標					
12年度	活動指標	一時保護件数	モニタリング指標		沼津市での一時保護所利用件数	〃
	成果指標					

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(前期推進計画)
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	沼津警察署	国・県
2	市民課	庁内
3	県女性相談センター	国・県
4	こども未来創造課	庁内

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	社会福祉課
担当者(電話)	島岡(2063)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(9)	生活困窮等の困難な問題を抱える人への支援	「貧困の連鎖」を防止するため、生活困窮世帯に属する子どもへの学習支援を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

生活困窮世帯(生活保護受給世帯も含む)を対象に、学習の場を提供し、学習支援を行い、その子どもの高等学校への進学を促進することにより、就職に結びつけ、子どもの自立促進を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

学習支援において、親の協力は不可欠であり、親への養育支援の中で、学習の重要性、親の協力の重要性についての理解を図ることで、家庭内における夫婦等の役割分担の必要性を意識させる。それにより、家庭における男女共同参画を促進させる。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	学習支援利用者数	30人		学習支援を利用する児童の人数	・生活困窮世帯を対象に学習の場を提供し、学習支援を行うとともに、保護者に対して養育支援を行う。
	成果指標	高校進学率	100%		高校進学を希望する中学3年生の第一志望高校進学率	
9年度	活動指標	学習支援利用者数	32人		学習支援を利用する児童の人数	"
	成果指標	高校進学率	100%		高校進学を希望する中学3年生の第一志望高校進学率	
10年度	活動指標	学習支援利用者数	34人		学習支援を利用する児童の人数	"
	成果指標	高校進学率	100%		高校進学を希望する中学3年生の第一志望高校進学率	
11年度	活動指標	学習支援利用者数	36人		学習支援を利用する児童の人数	"
	成果指標	高校進学率	100%		高校進学を希望する中学3年生の第一志望高校進学率	
12年度	活動指標	学習支援利用者数	40人		学習支援を利用する児童の人数	"
	成果指標	高校進学率	100%		高校進学を希望する中学3年生の第一志望高校進学率	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(前期推進計画)
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	沼津市自立相談支援センター	NPO等
2	沼津市生活困窮世帯学習支援事業業務受託者	事業所
3	こども未来創造課	庁内
4	沼津市教育委員会	庁内

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	社会福祉課
担当者(電話)	島岡(2063)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(9)	生活困窮等の困難な問題を抱える人への支援	生活に困窮する高齢者や障がい者に対して社会的自立に向けた支援を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

生活保護に至る前の段階で、自立に向けた包括的な支援を行い、様々な分野の社会資源と連携し、活用することで、生活困窮者の支援を通じた地域づくりに取り組む。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

高齢者・障害者の社会参加支援においては、行政及び関係機関が協働して推進することは当然であるが、年齢・性別の垣根を越えて地域住民が「生活困窮者の支援を通じた地域づくり」に取り組む必要がある。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	新規相談件数の目標値	450人		1カ月あたり40件	・自立相談支援センターにおいて、生活困窮者からの相談を受け、個々人の状況により必要な支援に繋げる。 ・民生委員等による声掛けなどのインフォーマルな支援を行う。
	成果指標	就職支援プラン対象者の就職率	46%		就職支援プラン対象者数の半数	
9年度	活動指標	新規相談件数の目標値	465人		1カ月あたり40件	"
	成果指標	就職支援プラン対象者の就職率	47%		就職支援プラン対象者数の半数	
10年度	活動指標	新規相談件数の目標値	470人		1カ月あたり40件	"
	成果指標	就職支援プラン対象者の就職率	48%		就職支援プラン対象者数の半数	
11年度	活動指標	新規相談件数の目標値	475人		1カ月あたり40件	"
	成果指標	就職支援プラン対象者の就職率	49%		就職支援プラン対象者数の半数	
12年度	活動指標	新規相談件数の目標値	480人		1カ月あたり40件	"
	成果指標	就職支援プラン対象者の就職率	50%		就職支援プラン対象者数の半数	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(前期推進計画)
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	沼津市自立相談支援センター	NPO等
2	沼津公共職業安定所	国・県
3	障がい福祉課	庁内
4	長寿福祉課	庁内

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	こども未来創造課
担当者(電話)	神戸(内5356)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	3	(7)	被害者への相談体制の充実と安全保護・自立支援	児童の面前でのDV等が児童虐待であることを周知・啓発することで、市民の正しい理解につなげ、発生予防と早期発見を図る。児童への被害が発生した家庭へは、直接指導及び必要に応じた支援を実施する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

児童虐待の予防、早期発見に努めるとともに、被虐待児童(身体・心理・性的・ネグレクト)及びその家庭・保護者に対する指導や相談・支援体制を充実させることで、再発を防止し、児童福祉の向上を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

面前によるDV＝児童虐待(児童に悪影響を与える)という市民の理解を向上させるための周知啓発を実施する。また、面前DVの発生した家庭への直接指導を行うとともに、家庭環境調整の支援や、必要に応じた母子避難や自立の援助を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	DVと児童虐待の関連についての理解度向上のための周知啓発活動	1回以上		回/年	・要保護児童対策地域協議会の運営による、支援体制の充実・家庭児童相談業務の充実及び継続による、児童虐待発生予防と自立に向けた支援 ・DVと児童虐待の関連についての理解度向上のための、普及啓発活動(講座・広報など)
	成果指標	被虐待(心理)児童におけるサポートプラン作成率	30%以上		サポートプラン作成数/対象児童数	
9年度	活動指標	DVと児童虐待の関連についての理解度向上のための周知啓発活動	1回以上		回/年	"
	成果指標	被虐待(心理)児童におけるサポートプラン作成率	50%以上		サポートプラン作成数/対象児童数	
10年度	活動指標	DVと児童虐待の関連についての理解度向上のための周知啓発活動	1回以上		回/年	"
	成果指標	被虐待(心理)児童におけるサポートプラン作成率	70%以上		サポートプラン作成数/対象児童数	
11年度	活動指標	DVと児童虐待の関連についての理解度向上のための周知啓発活動	1回以上		回/年	"
	成果指標	被虐待(心理)児童におけるサポートプラン作成率	90%以上		サポートプラン作成数/対象児童数	
12年度	活動指標	DVと児童虐待の関連についての理解度向上のための周知啓発活動	1回以上		回/年	"
	成果指標	被虐待(心理)児童におけるサポートプラン作成率	100%以上		サポートプラン作成数/対象児童数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画(R8～後期計画)
2	第2次沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略
3	沼津市こども計画
4	第4次沼津市地域福祉計画(R8～次期計画)

6 連携が必要な機関

1	児童相談所	国・県
2	健康づくり課(母子保健)	庁内
3	教育委員会及び市内小中学校・幼保	庁内
4	福祉事務所各課	庁内

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	こども未来創造課
担当者(電話)	外山(2183)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(9)	生活困窮等の困難な問題を抱える人への支援	関係機関と連携し、ひとり親専用相談窓口による情報提供や相談機能の充実を図るとともに、職業資格取得のための各種給付金の積極的な活用を図り、ひとり親家庭の自立を促進する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

シングルペアレントが自らの力で、新たな安定した生活基盤をつくり出すことを総合的に支援する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

出産・育児等によって仕事から離れることの多い女性のため、ひとり親専用の相談窓口では、様々な支援機関と連携し、安定した生活環境へ繋げるための職業技術取得支援等を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	職業技術資格取得給付金受給者数	12人		人/年	・メールや窓口などで、情報提供や相談を実施し、アフターケアを行う。 ・相談窓口の周知、問い合わせや相談しやすい環境の充実を図る。 ・職業技術取得支援利用者の確保する。
	成果指標	ひとり親専用相談窓口相談件数	227件		件/年	
9年度	活動指標	職業技術資格取得給付金受給者数	12人		人/年	"
	成果指標	ひとり親専用相談窓口相談件数	223件		件/年	
10年度	活動指標	職業技術資格取得給付金受給者数	13人		人/年	"
	成果指標	ひとり親専用相談窓口相談件数	219件		件/年	
11年度	活動指標	職業技術資格取得給付金受給者数	13人		人/年	"
	成果指標	ひとり親専用相談窓口相談件数	215件		件/年	
12年度	活動指標	職業技術資格取得給付金受給者数	14人		人/年	"
	成果指標	ひとり親専用相談窓口相談件数	211件		件/年	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画(R8～後期計画)
2	沼津市こども計画
3	第4次沼津市地域福祉計画(R8～次期計画)
4	

6 連携が必要な機関

1	自立支援センター	
2	社会福祉協議会	
3	ハローワーク	国・県
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	こども未来創造課
担当者(電話)	塗木(内線2155)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(12)	家庭における男性参画の促進	子育て支援センターにおいて、男性の育児等への参加に関し、きっかけづくりの場を提供する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

講座等を通じて、男性の育児等参加を推進し、育児負担の偏重の是正を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

男性の子育て参加の意識を高め、バランスの良い育児分担等を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	600人		沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	・父親向けのイベントや父親の家事・育児への参加に資する講座の開催
	成果指標	参加者にアンケートを実施	97%		講座やイベントの満足度	
9年度	活動指標	沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	650人		沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	"
	成果指標	参加者にアンケートを実施	97%		講座やイベントの満足度	
10年度	活動指標	沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	700人		沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	"
	成果指標	参加者にアンケートを実施	97%		講座やイベントの満足度	
11年度	活動指標	沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	750人		沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	"
	成果指標	参加者にアンケートを実施	97%		講座やイベントの満足度	
12年度	活動指標	沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	800人		沼津っ子ふれあいセンター利用者の男性利用者数	"
	成果指標	参加者にアンケートを実施	97%		講座やイベントの満足度	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画(前期推進計画)
2	第2期沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略
3	沼津市こども計画
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	こども未来創造課
担当者(電話)	宮代(2156)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(13)	働きながら子育て・介護に携わる人への支援充実	保育所の整備等と相互補完のもと延長保育、一時預かり等、地域子ども・子育て支援事業の充実を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

多様な保育ニーズに対応していくため、各種保育事業を実施し、ワーク・ライフ・バランス実現のための環境整備の実現を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

少子高齢化の進行、ひとり親世帯の増加により、課題や不安を抱える世帯に対し、多様な保育事業により支援していく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	各事業サービスの充実	8		サービス事業数	・延長保育、一時預かり事業等、子ども・子育て支援事業計画に基づき実施していく
	成果指標	各事業の実績数	110		各事業を実施した保育所等数	
9年度	活動指標	各事業サービスの充実	8		サービス事業数	"
	成果指標	各事業の実績数	110		各事業を実施した保育所等数	
10年度	活動指標	各事業サービスの充実	8		サービス事業数	"
	成果指標	各事業の実績数	110		各事業を実施した保育所等数	
11年度	活動指標	各事業サービスの充実	8		サービス事業数	"
	成果指標	各事業の実績数	110		各事業を実施した保育所等数	
12年度	活動指標	各事業サービスの充実	8		サービス事業数	"
	成果指標	各事業の実績数	110		各事業を実施した保育所等数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画(前期推進計画)
2	第2期沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略
3	沼津市こども計画
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	こども未来創造課
担当者(電話)	加藤(2157)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(13)	働きながら子育て・介護に携わる人への支援充実	放課後児童対策パッケージに基づき、全ての就学児童が放課後に安全・安心に過ごすことができるよう事業を推進する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

保護者が安心して子どもを預け、安全・安心に過ごすことができる環境を整えられるよう、放課後児童対策パッケージを推進していく。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

ワーク・ライフ・バランス実現のための子育て支援体制、特に小学校就学後の支援に取り組むもの。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	放課後児童クラブ数	40		放課後児童クラブ数	・放課後児童クラブの運営
	成果指標	待機児童数	0		待機児童数	
9年度	活動指標	放課後児童クラブ数	40		放課後児童クラブ数	"
	成果指標	待機児童数	0		待機児童数	
10年度	活動指標	放課後児童クラブ数	40		放課後児童クラブ数	"
	成果指標	待機児童数	0		待機児童数	
11年度	活動指標	放課後児童クラブ数	40		放課後児童クラブ数	"
	成果指標	待機児童数	0		待機児童数	
12年度	活動指標	放課後児童クラブ数	40		放課後児童クラブ数	"
	成果指標	待機児童数	0		待機児童数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画(前期推進計画)
2	第2期沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略
3	沼津市こども計画
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	長寿福祉課
担当者(電話)	辻(内線3131)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援	高齢者が安心して社会生活を送るための生活サポートや職業支援及び高齢者が気軽に参加できるイベントの開催、老人クラブやシルバー人材センター等の活動支援などを行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

高齢者が生きがいを持ち、社会とのつながり、また、健康を維持できるよう、高齢者福祉の充実を図り安心して暮らせるまちづくりをすすめる。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別に関係なく、高齢者がそれぞれの個性や能力を活かしながら地域活動に参加できるよう支援を行う。特に男性の孤立化を防止するため、仕事や行事参加に取り組みやすい環境を整えていく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	生きがいと健康づくりへの取組	50回		生きがいと健康づくりに資する教室の開催回数	・高齢者の生きがいづくりと健康づくりの実施 ・シルバー人材センターが主催する事業のPR及び老人クラブへの補助による高齢者の活動支援 ・高齢者への介護予防の啓発及び講座への参加促進
	成果指標	1号被保険者数に占める要介護等認定者数の割合	15.0%		要介護等認定者数／1号被保険者数	
9年度	活動指標	生きがいと健康づくりへの取組	50回		生きがいと健康づくりに資する教室の開催回数	・高齢者の生きがいづくりと健康づくりの実施 ・シルバー人材センターが主催する事業のPR及び老人クラブへの補助による高齢者の活動支援 ・高齢者への介護予防の啓発及び講座への参加促進
	成果指標	1号被保険者数に占める要介護等認定者数の割合	15.0%		要介護等認定者数／1号被保険者数	
10年度	活動指標	生きがいと健康づくりへの取組	50回		生きがいと健康づくりに資する教室の開催回数	・高齢者の生きがいづくりと健康づくりの実施 ・シルバー人材センターが主催する事業のPR及び老人クラブへの補助による高齢者の活動支援 ・高齢者への介護予防の啓発及び講座への参加促進
	成果指標	1号被保険者数に占める要介護等認定者数の割合	15.0%		要介護等認定者数／1号被保険者数	
11年度	活動指標	生きがいと健康づくりへの取組	50回		生きがいと健康づくりに資する教室の開催回数	・高齢者の生きがいづくりと健康づくりの実施 ・シルバー人材センターが主催する事業のPR及び老人クラブへの補助による高齢者の活動支援 ・高齢者への介護予防の啓発及び講座への参加促進
	成果指標	1号被保険者数に占める要介護等認定者数の割合	15.0%		要介護等認定者数／1号被保険者数	
12年度	活動指標	生きがいと健康づくりへの取組	50回		生きがいと健康づくりに資する教室の開催回数	・高齢者の生きがいづくりと健康づくりの実施 ・シルバー人材センターが主催する事業のPR及び老人クラブへの補助による高齢者の活動支援 ・高齢者への介護予防の啓発及び講座への参加促進
	成果指標	1号被保険者数に占める要介護等認定者数の割合	15.0%		要介護等認定者数／1号被保険者数	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市高齢者保健福祉計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	地域包括支援センター	事業所
2	社会福祉協議会	事業所
3	沼津市老人クラブ連合会	自治会
4	沼津市シルバー人材センター	事業所

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	長寿福祉課
担当者(電話)	辻(内線3131)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(13)	働きながら子育て・介護に携わる人への支援充実	認知症や介護に関心があり、現在、認知症等の高齢者を介護する市民に対し、男女の区別なく家族ぐるみで、認知症や介護の知識等に関する学習機会を提供する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

介護予防における男女共同参画を推進していくため、介護や認知症とその予防に対する理解・周知、地域で暮らす要介護者や認知症の方等への理解や見守りに対する知識を深めてもらう。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性差等に関係なく、認知症や介護の知識を提供できる体制を提供する。特に男性が参加しやすい環境を整えるため、様々な企業や団体等と連携を図っていく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	認知症予防・ケア向上講演会の開催	3回		3回/年度	- 各包括圏域ごとに「家族介護教室」を実施 - 認知症予防講演会の実施 - 認知症サポーター養成講座の実施
	成果指標	認知症高齢者支援指標	15.0%		認知症サポーター養成講座受講者数/要介護等認定者数	
9年度	活動指標	認知症予防・ケア向上講演会の開催	3回		3回/年度	- 各包括圏域ごとに「家族介護教室」を実施 - 認知症予防講演会の実施 - 認知症サポーター養成講座の実施
	成果指標	認知症高齢者支援指標	15.0%		認知症サポーター養成講座受講者数/要介護等認定者数	
10年度	活動指標	認知症予防・ケア向上講演会の開催	3回		3回/年度	- 各包括圏域ごとに「家族介護教室」を実施 - 認知症予防講演会の実施 - 認知症サポーター養成講座の実施
	成果指標	認知症高齢者支援指標	15.0%		認知症サポーター養成講座受講者数/要介護等認定者数	
11年度	活動指標	認知症予防・ケア向上講演会の開催	3回		3回/年度	- 各包括圏域ごとに「家族介護教室」を実施 - 認知症予防講演会の実施 - 認知症サポーター養成講座の実施
	成果指標	認知症高齢者支援指標	15.0%		認知症サポーター養成講座受講者数/要介護等認定者数	
12年度	活動指標	認知症予防・ケア向上講演会の開催	3回		3回/年度	- 各包括圏域ごとに「家族介護教室」を実施 - 認知症予防講演会の実施 - 認知症サポーター養成講座の実施
	成果指標	認知症高齢者支援指標	20.0%		認知症サポーター養成講座受講者数/要介護等認定者数	

5 関連する計画等

1	沼津市高齢者保健福祉計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	地域包括支援センター	事業所
2	介護サービス事業所等	事業所
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	長寿福祉課
担当者(電話)	辻(内線3131)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(13)	働きながら子育て・介護に携わる人への支援充実	地域包括支援センターの活用等により、地域での介護支援体制と相談体制の充実を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

地域における介護支援体制を推進していくため、地域や地域の人々が抱える幅広い分野の課題を取り上げ、介護の視点を活かしながら、多様な主体が連携・協働して課題を解決する実践的活動を行う。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

少子高齢化の進行や人間関係の希薄化、単身世帯の増加などの課題を抱える地域において、市民一人ひとりが個性を尊重し、また尊重されながら主体的に地域支援に参画し、男女共同参画が普及・浸透するよう実践的活動を行う。それにより地域力を高め、持続可能な社会を形成する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	地域包括支援センターの整備・運営	11か所		地域包括支援センター数	・基幹型地域包括支援センター数 ・地域包括支援センター数 ・総合相談件数/要介護認定者数
	成果指標	総合相談指標	50.0%		総合相談件数/要介護認定者数	
9年度	活動指標	地域包括支援センターの整備・運営	11か所		地域包括支援センター数	・基幹型地域包括支援センター数 ・地域包括支援センター数 ・総合相談件数/要介護認定者数
	成果指標	総合相談指標	50.0%		総合相談件数/要介護認定者数	
10年度	活動指標	地域包括支援センターの整備・運営	11か所		地域包括支援センター数	・基幹型地域包括支援センター数 ・地域包括支援センター数 ・総合相談件数/要介護認定者数
	成果指標	総合相談指標	50.0%		総合相談件数/要介護認定者数	
11年度	活動指標	地域包括支援センターの整備・運営	11か所		地域包括支援センター数	・基幹型地域包括支援センター数 ・地域包括支援センター数 ・総合相談件数/要介護認定者数
	成果指標	総合相談指標	50.0%		総合相談件数/要介護認定者数	
12年度	活動指標	地域包括支援センターの整備・運営	11か所		地域包括支援センター数	・基幹型地域包括支援センター数 ・地域包括支援センター数 ・総合相談件数/要介護認定者数
	成果指標	総合相談指標	60.0%		総合相談件数/要介護認定者数	

5 関連する計画等

1	沼津市高齢者保健福祉計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	地域包括支援センター	事業所
2	沼津市社会福祉協議会	事業所
3	自治会等の地縁団体	自治会
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	障がい福祉課
担当者(電話)	細井(3148)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(9)	生活困窮等の困難な問題を抱える人への支援	障がいのある人の人権を理解し、社会参加に対する市民のサポート意識の啓発を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

啓発事業等の実施により、障がいのある人が、住み慣れた地域で豊かに安心して暮らせる共生社会をつくるために「だれもが自分らしく お互いを思いやり ともに生きるまち ぬまづ」の実現を目指す。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

障がいのある人の人権を理解し、社会参加に対する市民のサポート意識の啓発を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	啓発対象者数	300人		参加者	沼津市「障害者週間」市民の集いの開催(年1回)
	成果指標	実行委員の女性登用率	50%		女性委員/総委員	
9年度	活動指標	啓発対象者数	300人		参加者	沼津市「障害者週間」市民の集いの開催(年1回)
	成果指標	実行委員の女性登用率	50%		女性委員/総委員	
10年度	活動指標	啓発対象者数	300人		参加者	沼津市「障害者週間」市民の集いの開催(年1回)
	成果指標	実行委員の女性登用率	50%		女性委員/総委員	
11年度	活動指標	啓発対象者数	300人		参加者	沼津市「障害者週間」市民の集いの開催(年1回)
	成果指標	実行委員の女性登用率	50%		女性委員/総委員	
12年度	活動指標	啓発対象者数	300人		参加者	沼津市「障害者週間」市民の集いの開催(年1回)
	成果指標	実行委員の女性登用率	50%		女性委員/総委員	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	第5次沼津市障がい者計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	「障害者週間」市民の集い実行委員会	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	障がい福祉課
担当者(電話)	神部(3179)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(9)	生活困窮等の困難な問題を抱える人への支援	障がいのある人の自立した生活への支援及び相談体制を整える。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

障がいのある人や家族などからの相談に応じ、障がいのある人が住み慣れた地域で豊かに安心して暮らせるよう、福祉的見地から情報提供等の支援を行う。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

セクハラ等、障がいのある女性が被る可能性が高い不利益にも留意した対応を行う。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	障がい者相談支援センターにおける相談対応
	成果指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	
9年度	活動指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	障がい者相談支援センターにおける相談対応
	成果指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	
10年度	活動指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	障がい者相談支援センターにおける相談対応
	成果指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	
11年度	活動指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	障がい者相談支援センターにおける相談対応
	成果指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	
12年度	活動指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	障がい者相談支援センターにおける相談対応
	成果指標	相談件数の推移	モニタリング指標		相談件数	

5 関連する計画等

1	第5次沼津市総合計画
2	第5次沼津市障がい者計画
3	第7期沼津市障がい福祉計画
4	第3期沼津市障がい児福祉計画

6 連携が必要な機関

1	相談支援等事業所	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	商工振興課
担当者(電話)	荒木(2583)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援	雇用施策、労働環境整備などに係る法改正等の内容の情報提供やセミナーの開催等を通じて、働きやすい職場環境の構築に向け、周知を図っていく。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

性別、年齢、障がいの有無、国籍等にかかわらず多様な人材の活用や、テレワークや育児休業等の柔軟な働き方を推進するため、雇用施策、労働環境整備などに係る法改正等の内容の情報提供や企業向けにセミナーの開催等を通じて、周知を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別、年齢、障がいの有無、国籍等にかかわらず、働きやすい職場環境に向け周知していく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	企業向け働き方改革セミナーの開催	1回/年度		1回/年度	労働福祉関連セミナーの開催
	成果指標	セミナーの満足度	75.00%		参加企業アンケート	
9年度	活動指標	企業向け働き方改革セミナーの開催	1回/年度		1回/年度	労働福祉関連セミナーの開催
	成果指標	セミナーの満足度	75.00%		参加企業アンケート	
10年度	活動指標	企業向け働き方改革セミナーの開催	1回/年度		1回/年度	労働福祉関連セミナーの開催
	成果指標	セミナーの満足度	75.00%		参加企業アンケート	
11年度	活動指標	企業向け働き方改革セミナーの開催	1回/年度		1回/年度	労働福祉関連セミナーの開催
	成果指標	セミナーの満足度	75.00%		参加企業アンケート	
12年度	活動指標	企業向け働き方改革セミナーの開催	1回/年度		1回/年度	労働福祉関連セミナーの開催
	成果指標	セミナーの満足度	75.00%		参加企業アンケート	

5 関連する計画等

1	沼津市雇用対策協定に基づく事業計画
2	沼津市商工業振興ビジョン
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	静岡労働局	国・県
2	静岡県	国・県
3	沼津商工会議所	事業所
4	沼津市商工会	事業所

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	商工振興課
担当者(電話)	荒木(2583)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(15)	女性の就労・起業支援	沼津しごと応援サイト「ぬまjob」の運営、合同就職面接会の開催及び関係機関との連携等により、企業と求職者のマッチングの促進を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

沼津しごと応援サイトの運営、合同就職面接会の開催及び関係機関との連携等により、企業と求職者のマッチングの支援を行うことで、市内企業への就労の推進を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性別、年齢、障がいの有無、国籍等にかかわらず、就労・再就職を支援していく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	合同就職面接会への参加企業数	45社／回		合同就職面接会企業	沼津しごと応援サイト運営 合同就職面接会(ぬまjobフェア) キャリアデザイン相談センター開設
	成果指標	合同就職面接会への参加者数	130人／回		合同就職面接会参加者	富士市との合同就職面接会 奨学金返還支援事業 労働福祉関連セミナーの開催
9年度	活動指標	合同就職面接会への参加企業数	45社／回		合同就職面接会企業	沼津しごと応援サイト運営 合同就職面接会(ぬまjobフェア) キャリアデザイン相談センター開設
	成果指標	合同就職面接会への参加者数	130人／回		合同就職面接会参加者	富士市との合同就職面接会 奨学金返還支援事業 労働福祉関連セミナーの開催
10年度	活動指標	合同就職面接会への参加企業数	45社／回		合同就職面接会企業	沼津しごと応援サイト運営 合同就職面接会(ぬまjobフェア) キャリアデザイン相談センター開設
	成果指標	合同就職面接会への参加者数	130人／回		合同就職面接会参加者	富士市との合同就職面接会 奨学金返還支援事業 労働福祉関連セミナーの開催
11年度	活動指標	合同就職面接会への参加企業数	45社／回		合同就職面接会企業	沼津しごと応援サイト運営 合同就職面接会(ぬまjobフェア) キャリアデザイン相談センター開設
	成果指標	合同就職面接会への参加者数	130人／回		合同就職面接会参加者	富士市との合同就職面接会 奨学金返還支援事業 労働福祉関連セミナーの開催
12年度	活動指標	合同就職面接会への参加企業数	45社／回		合同就職面接会企業	沼津しごと応援サイト運営 合同就職面接会(ぬまjobフェア) キャリアデザイン相談センター開設
	成果指標	合同就職面接会への参加者数	130人／回		合同就職面接会参加者	富士市との合同就職面接会 奨学金返還支援事業 労働福祉関連セミナーの開催

5 関連する計画等

1	沼津市雇用対策協定に基づく事業計画
2	沼津市商工業振興ビジョン
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	静岡労働局	国・県
2	静岡県	国・県
3	沼津商工会議所	事業所
4	沼津市商工会	事業所

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	商工振興課
担当者(電話)	高遠(2585)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(15)	女性の就労・起業支援	ぬまづビジネスサポート連絡会を組織し、女性起業家や新規起業家に対する課題解決・事業継続に向けた情報提供・支援を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

女性の社会的活躍のために、就業意識向上に向けた支援を行うとともに、市内の起業を促進していくため、関係機関が連携して起業しやすい環境づくりを図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

創業セミナー、相談会について、女性講師を迎える等女性の参加が見込めるよう取り組む。また、女性の起業創業を支援するセミナーや女性向け就職支援セミナーを開催し、女性の就業意識の啓発や支援に努めるとともに、起業の際の資金調達に必要な資料作成や税務知識等、専門的かつ実務的な伴走支援に取り組む。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	女性の起業意欲醸成	160人／年度		セミナー等への女性参加者数／年度	起業セミナーや女性講演会等の開催による機運醸成および、中小企業支援センター(ワンストップ相談窓口)の利用促進等により、女性を含めた起業及び起業後の伴走支援を行う。
	成果指標	女性の起業件数	40.0%		女性の創業者数／総創業者数	
9年度	活動指標	女性の起業意欲醸成	160人／年度		セミナー等への女性参加者数／年度	起業セミナーや女性講演会等の開催による機運醸成および、中小企業支援センター(ワンストップ相談窓口)の利用促進等により、女性を含めた起業及び起業後の伴走支援を行う。
	成果指標	女性の起業件数	40.0%		女性の創業者数／総創業者数	
10年度	活動指標	女性の起業意欲醸成	160人／年度		セミナー等への女性参加者数／年度	起業セミナーや女性講演会等の開催による機運醸成および、中小企業支援センター(ワンストップ相談窓口)の利用促進等により、女性を含めた起業及び起業後の伴走支援を行う。
	成果指標	女性の起業件数	45.0%		女性の創業者数／総創業者数	
11年度	活動指標	女性の起業意欲醸成	160人／年度		セミナー等への女性参加者数／年度	起業セミナーや女性講演会等の開催による機運醸成および、中小企業支援センター(ワンストップ相談窓口)の利用促進等により、女性を含めた起業及び起業後の伴走支援を行う。
	成果指標	女性の起業件数	45.0%		女性の創業者数／総創業者数	
12年度	活動指標	女性の起業意欲醸成	160人／年度		セミナー等への女性参加者数／年度	起業セミナーや女性講演会等の開催による機運醸成および、中小企業支援センター(ワンストップ相談窓口)の利用促進等により、女性を含めた起業及び起業後の伴走支援を行う。
	成果指標	女性の起業件数	50.0%		女性の創業者数／総創業者数	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(後期推進計画)
2	沼津市雇用対策協定に基づく事業計画
3	沼津市商工業振興ビジョン
4	

6 連携が必要な機関

1	ぬまづビジネスサポート連絡会	事業所
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	農林農地課
担当者(電話)	岩田(内線2525)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	(11)	すべての人が働きやすく働きがいある職場環境づくりの取組推進	農業における家族経営協定の締結促進

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

農業経営を経営主だけでなく、配偶者や後継者にとっても、魅力的でやり甲斐のあるものにするために、家族全員が主体的に経営に参画でき、意欲と能力を存分に発揮できる環境を整備する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

農業就業人口の過半を占める女性の農業労働・家事労働を適正に評価するとともに、計画的な休日取得等を図る。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	家族経営協定の個別周知	30件		個別周知件数/年度	認定農業者等への経営相談や経営改善計画更新時の機会等を活用し、家族経営協定制度の周知を行う。
	成果指標	家族経営協定の締結数	2件		締結数/年度	
9年度	活動指標	家族経営協定の個別周知	30件		個別周知件数/年度	認定農業者等への経営相談や経営改善計画更新時の機会等を活用し、家族経営協定制度の周知を行う。
	成果指標	家族経営協定の締結数	2件		締結数/年度	
10年度	活動指標	家族経営協定の個別周知	30件		個別周知件数/年度	認定農業者等への経営相談や経営改善計画更新時の機会等を活用し、家族経営協定制度の周知を行う。
	成果指標	家族経営協定の締結数	2件		締結数/年度	
11年度	活動指標	家族経営協定の個別周知	30件		個別周知件数/年度	認定農業者等への経営相談や経営改善計画更新時の機会等を活用し、家族経営協定制度の周知を行う。
	成果指標	家族経営協定の締結数	2件		締結数/年度	
12年度	活動指標	家族経営協定の個別周知	30件		個別周知件数/年度	認定農業者等への経営相談や経営改善計画更新時の機会等を活用し、家族経営協定制度の周知を行う。
	成果指標	家族経営協定の締結数	2件		締結数/年度	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1		
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	農林農地課
担当者(電話)	岩田(内線2525)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	6	(14)	女性の能力発揮のための支援と管理職への積極的登用の推進	女性農業者に対する支援

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

地産地消イベント等に参画する女性から積極的に意見を聴取し、地域農業に係る方針等にその声を反映することで、女性が農業に参画しやすい環境づくり及び持続可能な農業生産活動の実施を目指す。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

地産地消イベント等に参画する女性や各種農林業関係の女性メンバーから意見や要望を積極的に聴取し、農業施策等に反映させる。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	地産地消イベント等実施回数	15回		イベント実施回数/年度	地産地消関連イベントの実施 農林まつり、食育体験ツアー、茶業振興に各種イベント、高校生レシピコンテストほか
	成果指標	地産地消イベント等における女性の参画率	50%		女性のイベント参画者/全参画者	
9年度	活動指標	地産地消イベント等実施回数	15回		イベント実施回数/年度	地産地消関連イベントの実施 農林まつり、食育体験ツアー、茶業振興に各種イベント、高校生レシピコンテストほか
	成果指標	地産地消イベント等における女性の参画率	55%		女性のイベント参画者/全参画者	
10年度	活動指標	地産地消イベント等実施回数	15回		イベント実施回数/年度	地産地消関連イベントの実施 農林まつり、食育体験ツアー、茶業振興に各種イベント、高校生レシピコンテストほか
	成果指標	地産地消イベント等における女性の参画率	60%		女性のイベント参画者/全参画者	
11年度	活動指標	地産地消イベント等実施回数	15回		イベント実施回数/年度	地産地消関連イベントの実施 農林まつり、食育体験ツアー、茶業振興に各種イベント、高校生レシピコンテストほか
	成果指標	地産地消イベント等における女性の参画率	65%		女性のイベント参画者/全参画者	
12年度	活動指標	地産地消イベント等実施回数	15回		イベント実施回数/年度	地産地消関連イベントの実施 農林まつり、食育体験ツアー、茶業振興に各種イベント、高校生レシピコンテストほか
	成果指標	地産地消イベント等における女性の参画率	70%		女性のイベント参画者/全参画者	

5 関連する計画等

1	
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	JAふじ伊豆	
2	学校施設課(学校給食室)	
3	健康づくり課	
4	産業政策課	

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	水産海浜課
担当者(電話)	伊藤(2532)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
I II	1	4	男女共同参画推進のための情報発信・情報提供	漁協の女性職員等に対し、水産業における男女共同参画に関する情報提供を行う。 また、市民(特に若い世代)に対し、水産業における女性活躍事例を伝える。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

漁協の女性職員等に対し、水産業における男女共同参画に関する情報提供を行い、意識高揚を図る。
また、市民(特に若い世代)に対し、水産業における女性活躍事例を伝えることで、男女共同参画推進に寄与する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

漁業は、男性中心の、家族経営が多い現状の中で、漁協の女性職員等へ男女共同参画に関する情報提供を行い、啓蒙することより、女性のエンパワメントを引き出し、漁業減退の抑止力のひとつとしていく。また、市民(特に若い世代)に対し、水産業における女性活躍事例を伝えることで、意識啓発を行うことにより、男女共同参画を推進していく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	情報提供	2回/年度		実施回数	・漁村において女性が活躍している、もしくははできるような、実践的・積極的な団体等の情報収集及び情報提供を行う。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	3.2%		女性組合員数/組合員数	・女性が働きやすい職場環境の整備や、情報発信支援を強化していく。
9年度	活動指標	情報提供	2回/年度		実施回数	・漁村において女性が活躍している、もしくははできるような、実践的・積極的な団体等の情報収集及び情報提供を行う。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	3.2%		女性組合員数/組合員数	・女性が働きやすい職場環境の整備や、情報発信支援を強化していく。
10年度	活動指標	情報提供	2回/年度		実施回数	・漁村において女性が活躍している、もしくははできるような、実践的・積極的な団体等の情報収集及び情報提供を行う。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	3.2%		女性組合員数/組合員数	・女性が働きやすい職場環境の整備や、情報発信支援を強化していく。
11年度	活動指標	情報提供	2回/年度		実施回数	・漁村において女性が活躍している、もしくははできるような、実践的・積極的な団体等の情報収集及び情報提供を行う。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	3.2%		女性組合員数/組合員数	・女性が働きやすい職場環境の整備や、情報発信支援を強化していく。
12年度	活動指標	情報提供	2回/年度		実施回数	・漁村において女性が活躍している、もしくははできるような、実践的・積極的な団体等の情報収集及び情報提供を行う。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	3.2%		女性組合員数/組合員数	・女性が働きやすい職場環境の整備や、情報発信支援を強化していく。

5 関連する計画等

1	沼津市男女共同参画基本計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	広報課	庁内
2	財政課	庁内
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	水産海浜課
担当者(電話)	伊藤(2532)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅲ	5	13	女性の社会的活躍を目指した意識向上・能力発揮のための支援	女性漁業関係者が主体的に取り組む水産関連施設に係るPR支援や催事等における魚食普及活動の支援を行う。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

女性を主体とする運営管理がなされている内浦漁協直営食堂「いけすや」のPR支援や、女性漁業関係者が主体的に取り組む催事等における魚食普及活動への支援により、地域における女性の活躍を応援するとともに、水産業界における女性の参画を促進する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

水産関連施設に係るPR支援等を通して女性の活躍を促す。
また、漁村における魚食文化を広める活動への支援により、知識の継承を促し女性の能力発揮を応援する。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	活動への補助金交付	2回/年度		実施回数	・戸田漁協による水産物の移動販売等において、女性が主体として行う魚食普及活動に補助金を交付。 ・「いけすや市」について広報めまづに掲載したり、チラシを各所に配架するなど、広報PRに協力する。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	4.3%		女性漁業関係従事者数 /漁業関係従事者数	
9年度	活動指標	活動への補助金交付	2回/年度		実施回数	・戸田漁協による水産物の移動販売等において、女性が主体として行う魚食普及活動に補助金を交付。 ・「いけすや市」について広報めまづに掲載したり、チラシを各所に配架するなど、広報PRに協力する。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	4.6%		女性漁業関係従事者数 /漁業関係従事者数	
10年度	活動指標	活動への補助金交付	2回/年度		実施回数	・戸田漁協による水産物の移動販売等において、女性が主体として行う魚食普及活動に補助金を交付。 ・「いけすや市」について広報めまづに掲載したり、チラシを各所に配架するなど、広報PRに協力する。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	4.9%		女性漁業関係従事者数 /漁業関係従事者数	
11年度	活動指標	活動への補助金交付	2回/年度		実施回数	・戸田漁協による水産物の移動販売等において、女性が主体として行う魚食普及活動に補助金を交付。 ・「いけすや市」について広報めまづに掲載したり、チラシを各所に配架するなど、広報PRに協力する。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	5.2%		女性漁業関係従事者数 /漁業関係従事者数	
12年度	活動指標	活動への補助金交付	2回/年度		実施回数	・戸田漁協による水産物の移動販売等において、女性が主体として行う魚食普及活動に補助金を交付。 ・「いけすや市」について広報めまづに掲載したり、チラシを各所に配架するなど、広報PRに協力する。
	成果指標	沼津市の漁協組合員における女性の割合	5.2%		女性漁業関係従事者数 /漁業関係従事者数	

5 関連する計画等

1	沼津市男女共同参画基本計画
2	
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	生涯学習課	庁内
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	ウィズスポーツ課
担当者(電話)	三井(内線2719)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(8)	性差とライフステージに応じた健康づくりの支援	身体的差異などの性差に配慮し、市民の健康・体力づくり活動のための各種スポーツ教室等を開催する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

健康体力づくりにおいて、男女や年代間の不平等が生じることの無いよう、開かれた教室開催を展開することで、沼津市スポーツ推進基本計画にある「成人のスポーツ実施率の目標値70%」の一端を担えるように実施する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

性差の特徴を加味した教室や、参加者の声により男性・女性に限定した教室はあるが、教室内容により、男女を限定することの無いように企画運営をしていく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	地域体力づくり教室の開催	46教室 28,741人		教室数 参加者数	地域体力づくり教室 16地区 46教室
	成果指標	地域体力づくり教室の男女の参加率	9.5%		男性の参加率	
9年度	活動指標	地域体力づくり教室の開催	46教室 30,178人		教室数 参加者数	地域体力づくり教室 16地区 46教室
	成果指標	地域体力づくり教室の男女の参加率	9.6%		男性の参加率	
10年度	活動指標	地域体力づくり教室の開催	47教室 31,686人		教室数 参加者数	地域体力づくり教室 16地区 47教室
	成果指標	地域体力づくり教室の男女の参加率	9.7%		男性の参加率	
11年度	活動指標	地域体力づくり教室の開催	47教室 33,270人		教室数 参加者数	地域体力づくり教室 16地区 47教室
	成果指標	地域体力づくり教室の男女の参加率	9.8%		男性の参加率	
12年度	活動指標	地域体力づくり教室の開催	48教室 34,933人		教室数 参加者数	地域体力づくり教室 16地区 48教室
	成果指標	地域体力づくり教室の男女の参加率	9.9%		男性の参加率	

5 関連する計画等

1	沼津市第5次総合計画
2	沼津市スポーツ推進基本計画
3	
4	

6 連携が必要な機関

1	健康づくり課	
2		
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	まちづくり政策課
担当者(電話)	小坂(内線2579)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	(10)	ジェンダー平等の実現に向けた地域環境整備	男女共同参画による中心市街地のまちづくりを推進し、交流人口の増加、定住人口の確保、及び協働のまちづくりへの意識醸成を図るとともに、ヒト中心のまちづくりを展開する。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

男女共同参画による中心市街地のまちづくりを推進し、交流人口の増加、定住人口の確保と協働のまちづくりへの意識醸成を図る。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

中心市街地のまちづくりに子育て世代の女性をはじめとする多様な視点を取り入れることで、地域社会での男女共同参画意識の醸成や地域活動や市民活動への積極的な参画を促す。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	中心市街地におけるまちづくり関連の情報発信数	48回/年		ぬまぶら等での情報発信数	・市ホームページ等を利用したまちづくりの現状や方向性の発信及びワークショップやシンポジウム等のイベント周知 ・中心市街地まちづくり戦略会議及びワーキンググループの開催 ・中心市街地まちづくりの市民への周知(ワークショップ、シンポジウム、社会実験の開催)
	成果指標	イベント等への女性参加割合	50%		イベント等への女性参加率	
9年度	活動指標	中心市街地におけるまちづくり関連の情報発信数	48回/年		ぬまぶら等での情報発信数	・市ホームページ等を利用したまちづくりの現状や方向性の発信及びワークショップやシンポジウム等のイベント周知 ・中心市街地まちづくり戦略会議及びワーキンググループの開催 ・中心市街地まちづくりの市民への周知(ワークショップ、シンポジウム、社会実験の開催)
	成果指標	イベント等への女性参加割合	50%		イベント等への女性参加率	
10年度	活動指標	中心市街地におけるまちづくり関連の情報発信数	48回/年		ぬまぶら等での情報発信数	・市ホームページ等を利用したまちづくりの現状や方向性の発信及びワークショップやシンポジウム等のイベント周知 ・中心市街地まちづくり戦略会議及びワーキンググループの開催 ・中心市街地まちづくりの市民への周知(ワークショップ、シンポジウム、社会実験の開催)
	成果指標	イベント等への女性参加割合	50%		イベント等への女性参加率	
11年度	活動指標	中心市街地におけるまちづくり関連の情報発信数	48回/年		ぬまぶら等での情報発信数	・市ホームページ等を利用したまちづくりの現状や方向性の発信及びワークショップやシンポジウム等のイベント周知 ・中心市街地まちづくり戦略会議及びワーキンググループの開催 ・中心市街地まちづくりの市民への周知(ワークショップ、シンポジウム、社会実験の開催)
	成果指標	イベント等への女性参加割合	50%		イベント等への女性参加率	
12年度	活動指標	中心市街地におけるまちづくり関連の情報発信数	48回/年		ぬまぶら等での情報発信数	・市ホームページ等を利用したまちづくりの現状や方向性の発信及びワークショップやシンポジウム等のイベント周知 ・中心市街地まちづくり戦略会議及びワーキンググループの開催 ・中心市街地まちづくりの市民への周知(ワークショップ、シンポジウム、社会実験の開催)
	成果指標	イベント等への女性参加割合	50%		イベント等への女性参加率	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画(後期推進計画)
2	中心市街地まちづくり戦略
3	沼津市リノベーションまちづくり推進ガイドライン
4	

6 連携が必要な機関

1	関係各課	庁内
2	市民・市民団体等	
3		
4		

第6次沼津市男女共同参画基本計画 推進調査票

担当課名	緑地公園課
担当者(電話)	小澤(内2598)

基本目標	施策の方向性	具体的施策		施策の内容
Ⅱ	4	10	ジェンダー平等の実現に向けた地域環境整備	様々な世代からの要望による公園の利活用、また地域住民や民間事業者との協議に基づく公園整備を図る。

男女共同計画評価	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
取組状況					
実績					

1 施策の目的

子どもから高齢者まで誰もが使いやすい公園の整備や利活用を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。

2 特にジェンダー平等の視点で取り組むところ

既存の多目的トイレの表示を、オールジェンダーに対応した「だれでもトイレ」の表示に変更していく。

3 令和8年度取組状況・実績、評価・課題・改善点

取組状況及び実績	
評価／改善点	

4 計画期間内の取組内容

年度		指標名	目標値	実数値	計算方法	実施済内容/実施予定内容
8年度	活動指標	地域住民や民間事業者等との協議	10回		2回/年度 ※2回/年×5自治会等	・パークマネジメント協定締結自治会及び締結予定自治会等との協議(豊町、門池コミュニティ、花園町、今沢中央、インザパーク) ・民間事業者との連携、公園供用開始(中央公園) ・再整備基本計画策定、民間活力導入調査(高沢公園)
	成果指標	地域住民や民間事業者等と連携した公園整備	2か所		2か所/年度	
9年度	活動指標	地域住民や民間事業者等との協議	10回		2回/年度 ※2回/年×5自治会等	・パークマネジメント協定締結自治会及び締結予定自治会等との協議(豊町、門池コミュニティ、花園町、今沢中央、インザパーク) ・利活用連携(中央公園) ・再整備詳細設計、民間活力活用検討(高沢公園)
	成果指標	地域住民や民間事業者等と連携した公園整備	2か所		2か所/年度	
10年度	活動指標	地域住民や民間事業者等との協議	10回		2回/年度 ※2回/年×5自治会等	・パークマネジメント協定締結自治会及び締結予定自治会等との協議(豊町、門池コミュニティ、花園町、今沢中央、インザパーク) ・工事着工・完成(高沢公園) ・民間活力導入調査(貨物駅跡地公園)
	成果指標	地域住民や民間事業者等と連携した公園整備	2か所		2か所/年度	
11年度	活動指標	地域住民や民間事業者等との協議	10回		2回/年度 ※2回/年×5自治会等	・パークマネジメント協定締結自治会及び締結予定自治会等との協議(豊町、門池コミュニティ、花園町、今沢中央、インザパーク) ・利活用連携(高沢公園) ・詳細設計(貨物駅跡地公園)
	成果指標	地域住民や民間事業者等と連携した公園整備	2か所		2か所/年度	
12年度	活動指標	地域住民や民間事業者等との協議	10回		2回/年度 ※2回/年×5自治会等	・パークマネジメント協定締結自治会及び締結予定自治会等との協議(豊町、門池コミュニティ、花園町、今沢中央、インザパーク) ・工事着手(貨物駅跡地公園) ・民間活力を利用した再整備可能な公園の検討
	成果指標	地域住民や民間事業者等と連携した公園整備	2か所		2か所/年度	

5 関連する計画等

1	第5次総合計画
2	第2次沼津市緑の基本計画
3	沼津市パークマネジメントプラン
4	

6 連携が必要な機関

1	関係各課	庁内
2	地域住民・公園利用者	自治会
3	民間事業者	
4		